

データ表示/編集/管理

■ 静止画を使いこなす

保存した画像を表示する	〈マイピクチャ〉 290
音楽付スライドショーで表示する	291
静止画を編集する	〈静止画編集〉 292

■ 動画を使いこなす

動画/i モーションを再生する	〈i モーション〉 295
動画を編集する	〈動画編集〉 298
カメラモードから画像を表示/再生する	300

■ キャラ電を使いこなす

キャラ電とは	〈キャラ電〉 302
--------	------------

■ ミュージックを使いこなす

音楽データを再生する	〈ミュージック〉 303
------------	--------------

■ メロディを使いこなす

メロディを再生する	〈メロディ〉 304
-----------	------------

■ きせかえツールを使いこなす

きせかえツールを表示/再生する	〈きせかえツール〉 305
-----------------	---------------

■ microSDメモリーカードを使いこなす

microSDメモリーカードについて	306
microSDメモリーカードのデータを表示する	308
microSDメモリーカードのフォルダ構成	309
microSDメモリーカードで利用できるデータ	311
FOMA端末からmicroSDメモリーカードに保存する	312
microSDメモリーカードからFOMA端末に保存する	312
microSDメモリーカードを管理する	313
パソコンと接続してFOMA端末を利用する	〈USBモード設定〉 314

■ FOMAカードを使いこなす

FOMA端末からFOMAカードにコピーする	316
FOMAカードからFOMA端末にコピーする	317

■ データBOXを使いこなす

データBOXを管理する	〈データBOX〉 317
FOMA端末のメモリ使用量を確認する	〈本体情報〉 326

■ 赤外線通信を使いこなす

赤外線通信とは	〈赤外線通信〉 327
赤外線通信で利用できるデータ	328
赤外線通信を使ってデータを受信する	〈赤外線受信〉 329
赤外線通信を使ってデータを送信する	〈赤外線送信〉 329
赤外線リモコン機能を利用する	331

■ i C通信機能を使いこなす

i C通信機能とは	331
i C通信でデータを受信する	332
i C通信でデータを送信する	332

■ PDF対応ビューアを使いこなす

PDFデータを表示する	〈マイドキュメント〉 333
-------------	----------------

保存した画像を表示する

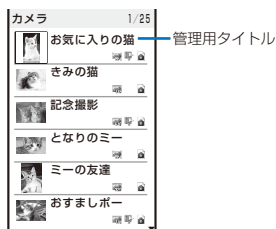
〈マイピクチャ〉

データBOXやmicroSDメモリーカードのマイピクチャに保存されている画像を表示します。

1 待受画面で () を押し、[マイピクチャ] を選び を押す

マイピクチャのフォルダー一覧が表示されます。

2 フォルダを選び を押す



マイピクチャのファイル一覧が表示されます。

- 画像の種類・サイズは、次のアイコンで確認できます。

アイコン	種 類	サイズ
	JPEG画像	sQCIF(128×96)
		QCIF(176×144)
		QVGA(240×320)
		CIF(352×288)
		WQVGA(240×432)
		VGA(640×480)
		待受(480×864)
		1M(1280×960)
		2M(1632×1224)
		2Mワイド(1920×1080)
	その他	3M(2048×1536)
		5M(2592×1944)
		その他

アイコン	種 類	サイズ
	ミニフォト画像	QCIF(176×144)
		QVGA(240×320)
		VGA(640×480)
		待受(480×864)
		その他
	フレーム画像	—
	スタンプ画像	—
	デコメ絵文字	—
	GIF画像	—
	Flash画像	—
	位置情報あり	—

- FOMA端末外への出力が禁止されている画像は、アイコンの右上に「」が表示されます。

保存日時を表示する場合

- を押すと管理用タイトルと保存日時の表示を一時的に切り替えることができます。

3 画像を選び を押す



選択した画像が表示されます。

表示画質を変更する場合

- を押します。 を押すと、ノーマル/シャープ/ダイナミックを切り替えることができます。

- 表示画質は次のアイコンで確認できます。

	ノーマル
	シャープ
	ダイナミック

画面からアイコン表示やガイド表示を消す場合

- (表示) を押します。 (表示) を押すと、標準表示/簡易表示/表示なしを切り替えることができます。

前後の画像を表示する場合

◀ で前の画像、▶ で次の画像を表示します。

JPEG画像、GIF画像の表示サイズを切り替える場合

[ch] (等倍/標準/拡大/縮小) を押します。
[ch] (等倍) を押すと、画像が等倍で表示されます。ただし、サイズが[sQCIF (128×96)], [QCIF (176×144)], [QVGA (240×320)]の画像は、[ch] (標準) を押すと2倍で表示されます。

Flash画像を再度動作させる場合

[ch] (リトライ) を押します。

i モードメニューに添付する場合

[☑] (機能) を1秒以上押します。(P.212)

ブログに投稿する場合

機能メニュー [ブログ投稿] → 投稿先のサービスを選択します。(P.358)

待受画面などに設定する場合

機能メニュー [画面設定] → 画面の種類を選択します。

位置情報を付加する場合

機能メニュー [位置情報] → [位置情報取得] を選択します。(P.277)

付加された位置情報を利用する場合

機能メニュー [位置情報] → [位置情報利用] を選択します。(P.277)

付加された位置情報の詳細を表示する場合

機能メニュー [位置情報] → [位置情報詳細] を選択します。

付加された位置情報を削除する場合

機能メニュー [位置情報] → [位置情報削除] → [はい] を選択します。

● microSDメモリーカードの画像をファイル一覧で表示している場合は、位置情報取得と位置情報削除はできません。

● microSDメモリーカードのファイル一覧や画像は、表示に時間がかかることがあります。

● 撮影した画像をパソコンなどで編集すると、画像の縮小表示が「縮」と表示されることがあります。

● 画像が表示できない場合は、「欠」が表示されます。

● 高速赤外線通信を使って静止画を送信することができます。(P.330)

音楽付スライドショーで表示する

データBOXやmicroSDメモリーカードのマイピクチャに保存されているJPEG画像を、BGMやエフェクトを付けて自動的に切り替えて表示します。

・音楽付スライドショーは横画面で再生されます。

例：データBOXのマイピクチャから音楽付スライドショーを再生する場合

1 マイクチャのファイル一覧で [機能] を押す

機能メニューが表示されます。

メニュー画面から音楽付スライドショーを再生する場合

メニューで[イメージング] → [音楽付スライドショー]を選択します。

カメラ起動中に音楽付スライドショーを再生する場合

カメラモード画面で [再生] を押して [一覧表示] を押し、機能メニュー [音楽付スライドショー]を選択します。

2 [音楽付スライドショー] を選び [再生] を押す

音楽付スライドショーの再生スタンバイ中画面が表示されます。

3 [再生] を押す

音楽付スライドショーが開始されます。

操作方法

操 作	ボタン操作
再生	[再生] (再生) を押します。
一時停止	[ポーズ] (ポーズ) を押します。
音量調節	[音量アップ] [音量ダウン] を押します。
画像送り	一時停止中に [次] を押します。 押し続けると連続して画像を送ります。
画像戻し	一時停止中に [前] を押します。 押し続けると連続して画像を戻します。

再生中にアイコン表示やガイド表示を表示する場合

[マナー] を押します。[マナー] を押すと、表示/非表示を切り替えることができます。

音楽付スライドショーを再生するフォルダを指定する場合

一時停止中に機能メニュー [] → フォルダを選択します。

エフェクトを変更する場合

一時停止中に機能メニュー [] (エフェクト) → エフェクトの種類を選択します。

エフェクトの繰り返しを設定する場合

一時停止中に機能メニュー [] (繰り返し) → [] (あり) / [] (なし) を選択します。

BGMを変更する場合

一時停止中に機能メニュー [] (BGM) → [] (データBOX) → [ミュージック] / [i モーション] → BGMを選択します。BGMを鳴らさない場合は、[] (サイレント) を選択します。

- [ミュージック] から再生範囲が指定されている着うたフル[®]を選択した場合、設定方法選択画面が表示されます。[まるごと設定] を選択した場合は、着うたフル[®]の曲全体がBGMに設定されます。[オススメ設定] を選択した場合は、着うたフル[®]の指定された再生範囲が設定されます。

表示画質を設定する場合

一時停止中に機能メニュー [] (表示画質切替) → [] (ノーマル) / [] (シャープ) / [] (ダイナミック) を選択します。

音楽付スライドショーを終了する場合

[] を押します。音楽付スライドショーを終了して待受画面に戻ります。

静止画を編集する

〈静止画編集〉

マイピクチャに保存したJPEG画像にスタンプを押したり、フレームを付けたりして編集できます。

- お買い上げ時に登録されている画像、FOMA端末外への出力が禁止されている画像、撮影モードを[パノラマ撮影]に設定して撮影した画像は編集できません。
- 画像によっては、編集できないことがあります。
- 画像の編集を始めると、回転表示されている画像は回転が解除され、保存の向きで表示されます。保存後の画像の表示も保存の向きになります。
- 画像の編集を繰り返行くと、画像が劣化することがあります。

フレームを貼付ける

画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[CIF(352×288)]、[VGA(640×480)]、[待受(480×864)]の画像にフレームを貼付けることができます。

例：フレームを貼付けて上書き保存する場合

- 1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び [] を押し、[] (機能) を押す
機能メニューが表示されます。

- 2 [静止画編集] → [フレーム] を選び [] を押す

- 3 フレームを選び [] を押す

フレームを確認する場合

フレームにカーソルをあわせ、[] (見る) を押します。

- 4 [] (保存) を押し、[上書保存] を選び [] を押す

フレームを貼付けた画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合

[新規保存] → 保存先を選択します。

スタンプを貼付ける

画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[CIF(352×288)]、[VGA(640×480)]、[待受(480×864)]の画像にスタンプを貼付けることができます。

例：スタンプを貼付けて上書き保存する場合

- 1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び [] を押し、[] (機能) を押す
機能メニューが表示されます。

- 2 [静止画編集] → [画像スタンプ] を選び [] を押す

- 3 スタンプを選び [] を押す

スタンプを確認する場合

スタンプにカーソルをあわせ、[] (見る) を押します。

4 ▲ ▼ / ◀ ▶ で位置を調節し、 (貼付)を押す

同じスタンプを追加する場合

操作4を繰り返します。

別のスタンプを貼付ける場合

 (再選択) を押し、もう一度操作3~4を行います。

5 (確定)を押す

6 (保存)を押し、[上書き保存]を選び を押す

スタンプを貼付けた画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

文字を貼付ける

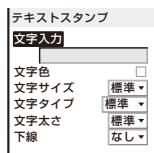
画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[CIF(352×288)]、[VGA(640×480)]、[待受(480×864)]の画像に文字を貼付けることができます。貼付ける文字のタイプや文字色を指定することもできます。

例：文字を貼付けて上書き保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び を押し、 (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[テキストスタンプ]を選び を押す



[文字入力]:

貼付ける文字を全角10文字、半角20文字以内で入力します。

[文字色]:

貼付ける文字の色を選択します。

[文字サイズ]:

貼付ける文字のサイズを選択します。

[文字タイプ]:

貼付ける文字の種類を選択します。

[文字太さ]:

貼付ける文字の太さを選択します。

[下線]:

貼付ける文字に下線を表示するかどうかを選択します。

3 各項目を設定する

4 (確定)を押す

5 ▲ ▼ / ◀ ▶ で位置を調節し、 (貼付)を押す

同じテキストスタンプを追加する場合

操作5を繰り返します。

別のテキストスタンプを貼付ける場合

 (再編集) を押し、もう一度操作2~5を行います。

6 (確定)を押す

7 (保存)を押し、[上書き保存]を選び を押す

文字を貼付けた画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

画像の一部をズームして切出す

画像の一部をズームした状態で範囲を指定し、[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[CIF(352×288)]、[VGA(640×480)]、[待受(480×864)]のサイズに切出すことができます。

- 画像サイズが[sQCIF(128×96)]の場合は、切出しできません。

例：画像を切出して上書き保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び を押し、 (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[ズーム切出し]→切出す画像サイズを選び を押す

- 薄く表示されている画像サイズには切出しできません。

3 (ズーム(T))/ (ズーム(W))を押す



- ・ (ズーム(T))を押すと拡大され、 (ズーム(W))を押すと縮小されます。

ズームが調節され、設定したズーム倍率がバー表示されます。

- 4 / で切出す範囲を選択し、 (確定)を押す

画像が指定したサイズに切出されます。

- 5 (保存)を押し、[上書保存]を選び を押す

切出した画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

回転する

画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[CIF(352×288)]、[VGA(640×480)]、[待受(480×864)]の画像を回転できます。

例：画像を回転して上書き保存する場合

- 1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び を押し、 (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

- 2 [静止画編集]→[回転]を選び を押す

- 3 (回転)を押し、 (確定)を押す

(回転)を押すたびに、画像が90°ずつ時計回りに回転します。

- 4 (保存)を押し、[上書保存]を選び を押す

回転した画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

画像サイズを変換する

画像サイズを[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[CIF(352×288)]、[VGA(640×480)]、[待受(480×864)]のサイズに変換できます。

例：画像サイズを変換して保存する場合

- 1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び を押し、 (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

- 2 [静止画編集]→[サイズ変換]→変換する画像サイズを選び を押す

- ・ 薄く表示されている画像サイズには変換できません。

- 3 [保存]を押し、[はい]→保存先を選び を押す

サイズを変換した画像が保存されます。

- 画像サイズによっては、選択した画像サイズに変換できないことがあります。

画像に効果を加える

画像に特殊効果を加えることができます。

- 1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び を押し、 (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

- 2 [静止画編集]→[画像効果]を選び を押す

[Photo fix]:

画像の色合いや明るさを自動的に調節します。

[マンガ調]:

画像をマンガ風のタッチに仕上げます。

[グレースケール]:

画像を白黒のモノクロ画像にします。

[アンティーク調]:

画像を古い写真のような色合いにします。セピアよりも明るくなります。

[スケッチ]:

画像を色付きの線画のイメージに仕上げます。

- 3 画像効果を選び を押す

画像効果を取り消して表示する場合

(効果OFF)を押します。元に戻す場合は、 (効果ON)を押します。

- 4 (保存)を押し、[上書保存]を選び を押す

効果をつけた画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

画像をお預かりセンターに保存する

電話帳お預かりサービスを利用して、GIF画像/JPEG画像を一度に10件までお預かりセンターに保存できます。

- ・本サービスはお申し込みが必要な有料サービスです。サービスの詳細は、『ご利用ガイドブック(iモード<FOMA>編)]をご覧ください。
- ・1件あたりのファイルサイズが100Kバイトを超える画像、FOMA端末外への出力が禁止されている画像は保存できません。

1 マイクチャのファイル一覧で (機能) を押す

機能メニューが表示されます。

2 [お預かりセンター保存] を選び を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

3 端末暗証番号を入力し を押す

選択保存画面が表示されます。

4 画像を選び を押す

- ・複数の画像を保存する場合は、操作4を繰り返します。

5 (完了) を押す

保存確認画面が表示されます。

6 [はい] を選び を押す

お預かりセンターに接続され、画像の保存が実行されます。保存が完了すると保存結果画面が表示されます。

動画/i モーションを再生する

(i モーション)

データBOXやmicroSDメモリーカードの i モーションに保存されている動画/i モーションを再生します。

1 待受画面で (再生) を押し、[i モーション] を選び を押す

i モーションのフォルダー一覧が表示されます。

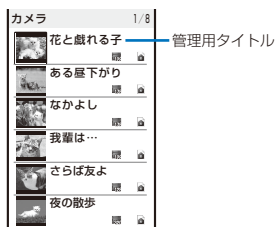
前回停止した位置から再生する場合

[続きから再生] を選択します。

プレイリストを再生する場合

[プレイリスト]フォルダー→プレイリストにカーソルをあわせ、(再生) を押します。プレイリスト内の動画/i モーションを再生する場合は、[プレイリスト]フォルダー→プレイリストを選択し、動画/i モーションにカーソルをあわせ、(再生) を押します。

2 フォルダを選び を押す



i モーションのファイル一覧が表示されます。

- ・動画/i モーションの種類・サイズ、再生制限は、次のアイコンで確認できます。

種類・サイズ

アイコン	種類	サイズ
	映像と音声が含まれる動画/i モーション	sQCIF(128×96) QCIF(176×144) QVGA(320×240) VGA(640×480) その他
	映像のみの動画/i モーション	sQCIF(128×96) QCIF(176×144) QVGA(320×240) VGA(640×480) その他
	音声のみの動画/i モーション(歌手の歌声など映像のない i モーション)	—
	途中までダウンロードした動画/i モーション	—

- FOMA端末外への出力が禁止されている動画/i モーションは、アイコンの右に「」が表示されます。

再生制限

アイコン	再生制限
	再生制限ありの動画/i モーション
	再生期限切れの動画/i モーション

フォルダ内の動画を連続再生する場合

機能メニュー [連続再生] を選択します。一覧表示されているファイルが順番に再生されます。停止するときは  (停止) を押します。

保存日時を表示する場合

 を押すと管理用タイトルと保存日時の表示を一時的に切り替えることができます。

3 動画/i モーションを選び を押す

選択した動画/i モーションが表示されます。

不足データ取得確認画面が表示される場合

[はい] を選択します。

表示画質を変更する場合

 を押します。 を押すと、ノーマル/シャープ/ダイナミックを切り替えることができます。

- 表示画質は次のアイコンで確認できます。

	ノーマル
	シャープ
	ダイナミック

画面からアイコン表示やガイド表示を消す場合

 (表示) を押します。 (表示) を押すと、標準表示/簡易表示/表示なしを切り替えることができます。

前後の動画/i モーションを表示する場合

 で前の動画/i モーション、 で次の動画/i モーションを表示します。

画像の表示サイズを切り替える場合

 (等倍/標準/拡大) を押します。サイズが [QVGA (320×240)] の画像は、 (等倍) を押すと等倍で表示されます。サイズが [sQCIF (128×96)]、[QCIF (176×144)] の画像は、 (標準) を押すと2倍で表示されます。

- サイズが [VGA (640×480)] の画像は常に等倍で表示され、表示サイズの切り替えはできません。

i モードメールに添付する場合

 (機能) を1秒以上押します。(P.212)

ブログに投稿する場合

機能メニュー [ブログ投稿] → ブログサービスを選択します。(P.358)

待受画面などに設定する場合

機能メニュー [画面設定] → 画面の種類を選択します。

電話着信音などに設定する場合

機能メニュー [音設定] → 着信音の種類を選択します。

画像の表示方法を一時的に切り替える場合

機能メニュー [再生切替] → 画像の表示方法を選択します。

- 画像サイズが [QVGA (320×240)] の場合、[横画面ワイド(フル)] / [横画面ワイド(ズーム)] も選択できます。

画像の表示方法を設定する場合

機能メニュー [再生画面設定] → 画像の表示方法を選択します。

4 (再生) を押す



選択した動画/i モーションが再生されます。

操作方法

操 作	ボタン操作
再生	 (再生) を押します。
一時停止	 (ポーズ) を押します。
停止	 (停止) を押します。
音量調節	  を押します。
早送り	再生中に  を押します。  を押している間だけ早送りすることもできます。
早戻し	再生中に  を押します。  を押している間だけ早戻しすることもできます。
コマ送り	一時停止中に  を押します。

● 動画/i モーションを初めて再生する場合、横画面で再生するかどうかを確認する画面が表示されます。[はい]を選択すると、横画面で再生されます。

● microSDメモリーカードのファイル一覧や動画/i モーションは、表示に時間がかかる場合があります。

● 撮影した動画をパソコンなどで編集すると、動画の縮小表示が「縮」并表示されることがあります。

● 電池パックを外した状態または空の状態ではFOMA端末をしばらく放置すると、日付時刻がリセットされ、再生期限が決められている動画/i モーションが再生できなくなることがあります。

● 動画/i モーションは、詳細情報の[着信音設定可否]、[着信画面設定可否]が「可」になっている場合に着信音、着信画像に設定できます。ただし、次の動画/i モーションは設定できません。

- 赤外線通信、i C通信、ドコモケータイdatalinkなどでパソコンや他のFOMA端末に転送して、もう一度FOMA端末に戻したもの
- microSDメモリーカードからFOMA端末に保存したもの(FOMA端末からコピー/移動(コンテンツ移行を除く)したものを、もう一度FOMA端末に戻した場合も含む)

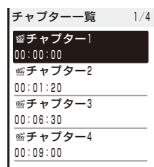
チャプターごとに再生する

i モーションをチャプター単位で再生します。

1 i モーションのファイル一覧で動画/i モーションを選び を押し、 (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [チャプター一覧]を選び を押す



3 チャプターを選んで を押す

選択した位置から動画/i モーションが再生されます。

前/次のチャプターから再生する場合

で前のチャプター、 で次のチャプターから再生します。

プレイリストを作成する

お好みの動画/i モーションをプレイリストに登録します。プレイリストは最大5件まで作成/編集することができ、1件につき最大25件の動画/i モーションを登録できます。

例: 動画/i モーションを1件ずつ追加登録する場合

1 i モーションのファイル一覧で動画/i モーションを選び (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [プレイリスト登録]→[1件登録]を選び を押す



新しいプレイリストを作成する場合

i モーションのフォルダー一覧で[プレイリスト]を選び、機能メニュー [プレイリスト作成]を選択します。プレイリスト名を全角10文字、半角20文字以内で入力します。

複数選択して登録する場合

機能メニュー [プレイリスト登録]→[選択登録]を選択し、動画/i モーションを複数選択して (完了)を押します。

3 登録するプレイリストを選び を押す

登録方法選択画面が表示されます。

【追加登録】:

選択した動画/i モーションをプレイリストに新規に追加します。

【全入換え】:

選択した動画/i モーションでプレイリストに登録されている動画/i モーションをすべて上書きするかどうかを確認する画面が表示されます。[はい]を選択すると、登録されていた動画/i モーションはすべてプレイリストから削除されるのでご注意ください。

4 [追加登録]を選び を押す

プレイリストに動画/i モーションが登録されます。

プレイリストの動画/i モーションを削除/並べ替える

プレイリストから動画/i モーションを削除したり、プレイリスト内の動画/i モーションを並べ替えたりできます。プレイリストから動画/i モーションを削除しても、動画/i モーションのファイルそのものは削除されません。

例：1件ずつ削除する場合

1 i モーションのフォルダー一覧で[プレイリスト]→プレイリストを選び を押す

プレイリストの動画/i モーション一覧が表示されます。

すべて削除する場合

機能メニュー [プレイリストから削除] → [全件削除] → [はい]を選択します。

2 動画/i モーションを選び (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

動画/i モーションを並べ替える場合

機能メニュー [並べ替え] → 動画/i モーションを選択し、移動先にカーソルをあわせて  (移動) を押し、 (完了) を押します。

3 [プレイリストから削除] → [1件削除] → [はい]を選び を押す

選択した動画/i モーションがプレイリストから削除されます。

プレイリストを削除/名前を変更する

プレイリストを削除したり、プレイリスト名を変更したりできます。

例：プレイリストを削除する場合

1 i モーションのフォルダー一覧で[プレイリスト]を選び を押す

プレイリスト一覧が表示されます。

2 プレイリストを選び (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

プレイリスト名を変更する場合

プレイリストにカーソルをあわせ、機能メニュー [プレイリスト名編集] を選択します。全角10文字、半角20文字以内で入力します。

3 [プレイリスト削除] → [はい]を選び を押す

選択したプレイリストが削除されます。

動画を編集する

〈動画編集〉

FOMA端末で撮影した動画を編集できます。

- 動画によっては、編集できないことがあります。

動画を切出す

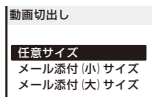
画像サイズが[sQCIF (128×96)]、[QCIF (176×144)]、[QVGA (320×240)]、[VGA (640×480)]の動画の一部を、範囲やサイズを指定して切出します。

例：サイズを指定して動画を切出して上書き保存する場合

1 i モーションのファイル一覧で動画を選び を押し、 (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [動画編集]→[動画切出し]を選び を押す



[任意サイズ]:

開始位置と終了位置を指定して切出します。

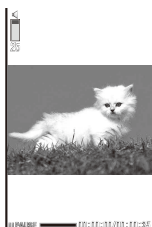
[メール添付(小)サイズ]:

開始位置を指定して、開始位置から500Kバイトまでを自動的に切出します。

[メール添付(大)サイズ]:

開始位置を指定して、開始位置から2Mバイトまでを自動的に切出します。

3 [メール添付(小)サイズ] / [メール添付(大)サイズ]を選び を押す



4 で切出しを開始する位置を選び、 (始点)を押す

[任意サイズ]を選択した場合

  で切出しを終了する位置を選び、 (終点)を押します。

5 [はい]を選び を押す

6 (保存)を押し、[上書保存]を選び を押す

切出した動画が上書き保存されます。

新しい動画として保存する場合

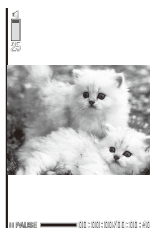
[新規保存]→保存先を選択します。

静止画として切出す

画像サイズが[sQCIF (128×96)]、[QCIF (176×144)]、[QVGA (320×240)]、[VGA (640×480)]の動画の任意の位置を指定し、静止画として切出します。

1 i モーションのファイル一覧で動画を選び を押し、 (機能)を押す 機能メニューが表示されます。

2 [動画編集]→[静止画切出し]を選び を押す



コマ送りする場合

 を押します。

コマ戻しする場合

 を押します。

3 (再生)を押し、切出す位置で (ポーズ)を押し、 (切出し)を押す

4 [はい]を選び を押す

5 (保存)を押し、[はい]→保存先を選び を押す

切出した静止画がマイピクチャに保存されます。

画像サイズを変換する

画像サイズが[QVGA (320×240)]の動画を画像サイズ[QCIF (176×144)]に変換します。

例：画像サイズを変換して上書き保存する場合

1 i モーションのファイル一覧で動画を選び を押し、 (機能)を押す 機能メニューが表示されます。

2 [動画編集]→[サイズ変換]を選び を押す

3 [はい]を選び を押す

4 (保存)を押し、[上書保存]を選び を押す

サイズ変換された動画が上書き保存されます。

新しい動画として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

- ファイルサイズの大きい動画/i モーションは、変換に時間がかかることがあります。
- 変換後のファイルサイズが大きい場合、500Kバイト以内に動画の一部を切出すことがあります。

カメラモードから画像を表示/再生する

カメラで撮影した静止画や動画をカメラモード画面で表示/再生できます。ファイル一覧では、6×4コマのサムネイル画像を閲覧しながら静止画や動画を選択できます。また、ブログ投稿やメール添付、静止画編集/動画編集、画面設定や音設定、画像の削除、移動、保存などの機能も、マイピクチャや i モーションから画像の一覧や画像を表示したときと同様に利用できます。

静止画を表示する

1 カメラモード画面で を押す



最後に撮影した静止画の保存先フォルダ内にある、最も新しい日付の静止画が表示されます。そのフォルダが空の場合、同一メモリ内の他のフォルダで静止画を探して表示します。

- 待受画面で  を1秒以上押しても、カメラで撮影した静止画または動画を表示/再生できます。

操作方法

操 作	ボタン操作
表示画質変更	 を押します。押すたびにノーマル/シャープ/ダイナミックが切り替わります。(P.290)
表示切替	 を押します。押すたびに標準表示/キー操作ガイド表示/表示なしが切り替わります。
前後の画像を表示	 で前の画像、  で次の画像を表示します。
拡大表示	 (ズーム(T))を押します。ズームする場合は、  (ズーム(T)) /  (ズーム(W))を押します。  (ズーム(T))を押すと拡大され、  (ズーム(W))を押すと縮小されます。元のサイズに戻す場合は、  (戻る)を押します。
動画再生に切り替え	 を押します。押すたびに静止画/動画が切り替わります。 ・機能メニュー [] (ファイル) → [] (動画再生) を選択しても、動画に切り替えることができます。
表示するメモリを切り替え	 を押します。押すたびにデータBOX/microSDメモリーカードが切り替わります。 ・機能メニュー [] (ファイル) → [] (データBOX) / [] (microSD) を選択しても、表示するメモリを切り替えることができます。
カメラ起動	 を押します。
i モードメニュー添付	 (機能)を1秒以上押します。(P.212)

画像の詳細情報を表示する場合

機能メニュー [] (ファイル) → [] (詳細情報表示) を選択します。

ブログに投稿する場合

機能メニュー [] (データ送信) → [] (ブログ投稿) → ブログサービスを選択します。(P.358)

画像を編集する場合

機能メニュー [] (静止画編集) → 編集の種類を選択します。

- 静止画を編集する(P.292～295)と同じ操作を行ってください。編集の種類を選択したあとは、縦画面での操作になります。

待受画面などに設定する場合

機能メニュー [設定] (画面設定) → 画面の種類を選択します。

位置情報を付加する場合

機能メニュー [位置情報] → [位置情報取得] を選択します。(P.277)

付加された位置情報を利用する場合

機能メニュー [位置情報] → [位置情報利用] を選択します。(P.277)

付加された位置情報の詳細を表示する場合

機能メニュー [位置情報] → [位置情報詳細] を選択します。

付加された位置情報を削除する場合

機能メニュー [位置情報] → [位置情報削除] → [はい] を選択します。

2 [一覧表示] を押す

静止画のファイル一覧が表示されます。

フォルダー一覧画面を表示する場合

[上階層へ] を押します。

画像を表示する場合

表示する画像のサムネイルにカーソルをあわせ、[再生] または [拡大] (一件表示) を押します。

- カメラモードから表示した静止画のファイル一覧では、JPEG画像のみ表示できます。JPEG以外の画像のサムネイルを選択すると、表示できない旨のメッセージが表示されます。

音楽付スライドショーを再生する場合

機能メニュー [音楽付スライドショー] を選択します。(P.291)

動画を再生する**1 動画撮影画面で [再生] を押す**

最後に撮影した動画の保存先フォルダ内にある、最も新しい日付の動画が表示されます。そのフォルダが空の場合、同一メモリ内の他のフォルダで動画を探して表示します。

- 待受画面で [再生] を1秒以上押しても、カメラで撮影した静止画または動画を表示/再生できます。

操作方法

操 作	ボタン操作
再生/ 一時停止	[再生] (再生) を押します。再生中に [一時停止] (ポーズ) を押すと、再生を一時停止します。 • 動画/i モーションを再生する(P.296操作4)と同じ操作を行ってください。
停止	一時停止中に [機能] を押し、[停止] を選択します。
表示画質変更	[画質] を押します。押すたびにノーマル/シャープ/ダイナミックが切り替わります。(P.296)
表示切替	[マナー] を押します。押すたびに標準表示/キー操作ガイド表示/表示なしが切り替わります。
前後の動画を 表示	[前] で前の動画、[次] で次の動画を表示します。
静止画表示に 切り替え	[メモ] を押します。押すたびに静止画/動画が切り替わります。 • 機能メニュー [再生] (ファイル) → [再生] (静止画再生) を選択しても、静止画に切り替えることができます。
表示するメモ リを切り替え	[F] を押します。押すたびにデータBOX/microSDメモリカードが切り替わります。 • 機能メニュー [再生] (ファイル) → [データBOX] / [microSD] (microSD) を選択しても、表示するメモリを切り替えることができます。
カメラ起動	[再生] を押します。
i モードメモ ル添付	[機能] (機能) を1秒以上押します。(P.212)

動画の詳細情報を表示する場合

機能メニュー [F11] (ファイル) → [F12] (詳細情報表示) を選択します。

- 再生一時停止中に [F12] (機能) を押し、[F12] を選択しても詳細情報を表示できます。

ブログに投稿する場合

機能メニュー [F13] (データ送信) → [F14] (ブログ投稿) → ブログサービスを選択します。(P.358)

動画を編集する場合

機能メニュー [F15] (動画編集) → 編集の種類を選択します。

- 動画を編集する(P.298~300)と同じ操作を行ってください。

待受画面などに設定する場合

機能メニュー [F16] (画面設定) → 画面の種類を選択します。

電話着信音などに設定する場合

機能メニュー [F17] (音設定) → 着信音の種類を選択します。

画像サイズが[QVGA (320×240)]の画像を一時的にワイド表示に切り替える場合

機能メニュー [F18] (再生切替) → [F19] (横画面ワイド(フル)) / [F20] (横画面ワイド(ズーム)) を選択します。再生を停止すると元の表示に戻ります。

2 [F21] (一覧表示) を押す



動画のファイル一覧が表示されます。

フォルダー一覧画面を表示する場合

[F22] (上階層へ) を押します。

動画を再生する場合

再生する動画のサムネイルにカーソルをあわせ、[F23] または [F24] (一件表示) を押し、再生スタンバイ画面で [F25] (再生) を押します。

- 動画/i モーションを再生する(P.296 操作4)と同じ操作を行ってください。

フォルダ内の動画を連続再生する場合

機能メニュー [連続再生] を選択します。サムネイル表示されているファイルが順番に再生されます。停止するときは [F26] (停止) を押します。

プレイリストに登録する場合

機能メニュー [プレイリスト登録] → [1件登録]/[選択登録] を選択します。

- プレイリストを作成する(P.297)と同じ操作を行ってください。

キャラ電とは

〈キャラ電〉

キャラ電とは、テレビ電話を利用するときに、自分の画像の代わりに送信するキャラクタです。テレビ電話中にダイヤルボタンを押してキャラクタを動かしたり、キャラクタによっては、送話口からの音声に反応して口を動かすものもあります。

■お買い上げ時に登録されているキャラ電

アイアイ



©SEGA

■お買い上げ時に登録されているキャラ電のアクション一覧

アイアイ

全体アクション

- | | |
|------------|-----------|
| 1: アレレ? | 2: イエーイ! |
| 3: エーンエーン | 4: アハハッ |
| 5: もうっ! | 6: ねむいよ〜 |
| 7: がっかり… | 8: ごめんなさい |
| 9: なんだってー! | |

- お買い上げ時に登録されているキャラ電を削除した場合は、「PlayNow by SO」からダウンロードできます。
[i Menu]→[メニュー/検索]→[ケータイ電話メーカー]→[PlayNow by SO]

キャラ電を表示して操作する

データBOXのキャラ電に保存されているキャラ電を表示します。

1 待受画面で () を押し、[キャラ電]を選び を押す



キャラ電のファイル一覧が表示されます。

- キャラ電にはファイル制限があり、キャラ電のアイコンの右上に「」が表示されます。

テレビ電話をかける場合

キャラ電にカーソルをあわせ、機能メニュー[キャラ電発信]を選択し、電話番号を入力して  (テレビ電話) を押します。

テレビ電話の代替画像に設定する場合

キャラ電にカーソルをあわせ、機能メニュー[代替画像設定]を選択します。

2 キャラ電を選び を押す



©SEGA

前後のキャラ電を表示する場合

 で前のキャラ電、 で次のキャラ電を表示します。

操作方法

操 作	ボタン操作
アクションを中止する	アクション中に  を押します。
アクションモードを切り替える	 (切替) を押します。押すたびに全体アクションとパーツアクションが切り替わります。 ✕ (全体アクション): 全身が動きます。 👤 (パーツアクション): 体の一部が動きます。
アクション一覧を表示する	 (一覧) を押します。アクションを選択するとアクションを確認できます。アクションにカーソルをあわせ、  (詳細) を押すとアクション名を表示します。
他のキャラ電を表示する	機能メニュー [キャラ電設定] → [キャラ電切替] → キャラ電を選択します。

- 操作できるアクションはキャラ電によって異なります。キャラ電によっては、アクションがないものもあります。

音楽データを再生する

〈ミュージック〉

データBOXやmicroSDメモリーカードのミュージックに保存されている音楽データを再生します。

1 待受画面で () を押し、[ミュージック]を選び を押す



ミュージックのフォルダとファイルの一覧が表示されます。

- 音楽データの種類・再生制限は、次のアイコンで確認できます。

種類

アイコン	種類
	オリジナルプレイリスト、WMAプレイリスト、インポートプレイリスト
	着うたフル®
	途中までダウンロードした着うたフル®
	3GPP
	WMA

- 着うたフル®にはファイル制限があるため、アイコンの右上に「」が表示されます。

再生制限

アイコン	再生制限
	再生制限ありの音楽データ
	再生期限切れの音楽データ
	うた・ホーダイ
	再生期限切れのうた・ホーダイ

フォルダ内の音楽データを再生する場合

フォルダを選んで を押します。

ジャケット表示とリスト表示を切り替える場合

機能メニュー [ジャケット表示切替] を選択します。

ミュージックプレーヤーにする場合

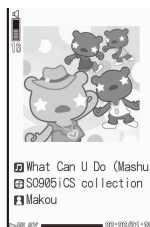
機能メニュー [プレーヤーモード] を選択します。

着うたフル®を着信音に設定する場合

着うたフル®にカーソルをあわせ、機能メニュー [音設定] → 着信の種類を選択します。

- 再生範囲が指定されている着うたフル®を選択した場合、設定方法選択画面が表示されます。[まるごと設定] を選択した場合は、着うたフル®の曲全体が着信音に設定されます。[オススメ設定] を選択した場合は、着うたフル®の指定された再生範囲が着信音に設定されます。
- microSDメモリーカード内の着うたフル®を選択した場合は、FOMA端末への移動確認画面で[はい]を選択し、移動先フォルダを選び (保存) を押します。

2 音楽データを選び を押す



選択した音楽データが再生されます。

操作方法

操 作	ボタン操作
再生	(再生) を押します。
停止	(停止) を押します。
音量調節	を押します。
頭出し	を押します。
早送り	再生中に を1秒以上押します。
早戻し	再生中に を1秒以上押します。

プレイリストを選択した場合

ミュージックプレーヤーに切り替わります。

メロディを再生する (メロディ)

データBOXやmicroSDメモリーカードのメロディに保存されているSMF形式/MFI形式のメロディを再生します。

1 待受画面で () を押し、[メロディ]を選び を押す

メロディのフォルダー一覧が表示されます。

2 フォルダを選び を押す



メロディのファイル一覧が表示されます。

- メロディの種類は、次のアイコンで確認できます。

アイコン	種 類
	メロディ
	3Dサウンド対応メロディ

- FOMA端末外への出力が禁止されているメロディは、アイコンの右上に「」が表示されます。

再生範囲が指定されているメロディを再生する場合

メロディにカーソルをあわせ、機能メニュー[ポイント再生]を選択します。

モードメールに添付する場合

メロディにカーソルをあわせ、機能メニュー[メール添付]を選択します。(P.212)

電話着信音などに設定する場合

メロディにカーソルをあわせ、機能メニュー[音設定]→着信音の種類を選択します。

3 メロディを選び を押す



選択したメロディが再生され、着信ランプが点滅します。

再生を停止する場合

(停止)を押します。

前後のメロディを再生する場合

で前のメロディ、 で次のメロディを再生します。

音量を調節する場合

を押します。

- バイブレータ(P.110)の設定にかかわらず、メロディ再生中にメロディに連動してバイブレータが振動することがあります。

きせかえツールを表示/再生する

(きせかえツール)

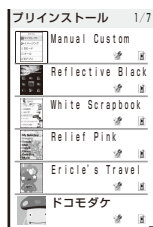
データBOXに保存されているきせかえツールの内容を一覧表示して、選択したデータを表示/再生できます。

- microSDメモリーカードに保存されているきせかえツールの内容は一覧表示できませんが、データの表示/再生はできません。

1 待受画面で () を押し、[きせかえツール]を選び を押す

きせかえツールのフォルダー一覧が表示されます。

2 フォルダを選び を押す



きせかえツールの一覧が表示されます。

- きせかえツールの種類は、次のアイコンで確認できます。

アイコン	種 類
	きせかえツール
	途中までダウンロードしたきせかえツール

きせかえツールのイメージ画像を表示する場合

(見る)を押します。

きせかえツールを設定する場合

きせかえツールにカーソルをあわせ、機能メニュー[きせかえ設定]を選択します。

3 きせかえツールを選び を押す



きせかえツール内のデータ一覧画面が表示されます。

- ファイルの種類は、次のアイコンで確認できます。

アイコン	種 類
	きせかえメニュー
	動画/i モーション
	画像またはメロディ
	再生不可ファイル
	カラーテーマ

不足データ取得確認画面が表示される場合
[はい]を選択します。

表示中のきせかえツールを設定する場合
 (きせかえ)を押します。

4 データを選び を押す

選択したデータを表示/再生します。

microSDメモリーカードについて

FOMA端末内の電話帳やメール、ブックマークなどのデータをmicroSDメモリーカードに保存したり、microSDメモリーカード内のデータをFOMA端末内に取り込むことができます。また、FOMA端末からmicroSDメモリーカード内のデータを閲覧したり、パソコンと接続してmicroSDメモリーカードのリーダー/ライターとして利用したりできます。(P.314)

microSDメモリーカードをご利用になるには、別途microSDメモリーカードが必要となります。microSDメモリーカードをお持ちでない場合は、家電量販店などでお買い求めいただけます。

- 他の機器からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、FOMA端末で表示/再生できないことがあります。また、FOMA端末からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、他の機器で表示/再生できないことがあります。
- SO905iCSでは市販の2GバイトまでのmicroSDメモリーカードに対応しています。(2007年12月現在)

microSDメモリーカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているmicroSDメモリーカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。

i モードサイト：

[PlayNow by SO] (2007年12月現在)
[i Menu] → [メニュー / 検索]
→ [ケータイ電話メーカー] →
[PlayNow by SO]



ホームページ：

ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社のホームページ
<http://www.SonyEricsson.co.jp/memorycard/>

なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

- microSDメモリーカードにアクセス中(データ読み込み中/保存中など)は、FOMA端末からmicroSDメモリーカードを取外さないでください。故障などの原因となります。
- 挿入時アクセス準備中(最初の読み込みまたは書き込みができるまでの準備中)は、「■」が点滅します。「■」が点滅し続けている場合は、microSDメモリーカードを取外して取付けし直してください。それでも点滅が続く場合は、microSDメモリーカードの状態をご確認ください。
- microSDメモリーカードにラベルなどを貼らないでください。取付け/取外し時にラベルがはがれて故障などの原因となります。
- microSDメモリーカードに保存したデータは、別にバックアップを取るなどして保管することをおすすめします。万一、保存したデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

パソコンなどでフォーマットしたmicroSDメモリーカードは、FOMA端末では使用できません。必ずFOMA端末でフォーマットしてください。(P.313)

microSDメモリーカードの取付けかた/取外しかた

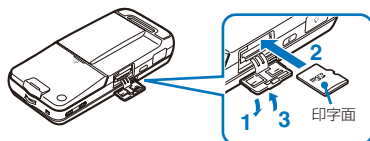
■取付けかた

- microSDメモリーカードを取付けるときは、必ず下記のように印字面を上にして正しく取付けてください。下記以外の方向に取付けると故障などの原因となります。

1 挿入口のカバーを開ける

2 microSDメモリーカード挿入口に差し込む

- 「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



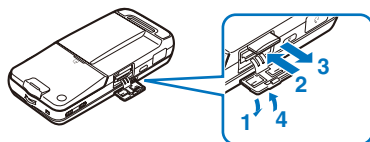
3 挿入口のカバーを閉じる

■取外しかた

1 挿入口のカバーを開ける

2 microSDメモリーカードを軽く押す

microSDメモリーカードが少し出てきます。



3 microSDメモリーカードを取り出す

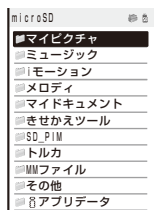
4 挿入口のカバーを閉じる

- microSDメモリーカード装着中は画面に「■」が表示されます。表示されない場合は、microSDメモリーカードに関して次のような原因が考えられます。ご確認ください。
 - 金属端子部にゴミなどが付着している
 - 装着が不十分である
 - 破損している
 - 推奨以外の外部メモリを使用している(推奨外部メモリについてはP.306のQRコードを読み取り、「PlayNow by SO」をご覧ください)

microSDメモリーカード のデータを表示する

microSDメモリーカード内のデータを表示して確認できます。

1 メニューで[LifeKit]→[microSD]を選び を押す



microSDのカテゴリ一覧が表示されます。

表示するメモリを切り替える場合

 (メモリ切替)を押します。を押すたびに、データBOX/microSDメモリーカードが切り替わります。

2 カテゴリを選び を押す

- カテゴリ/データ表示中の操作については、各機能の説明を参照してください。ただし、microSDメモリーカードではできない操作もあります。
 - マイビクチャ (P.290)
 - ミュージック (P.303)
 - iモーション (P.295)
 - メロディ (P.304)
 - マイドキュメント (P.333)
 - きせかえツール (P.305)
 - 電話帳 (P.101)
 - テキストメモ (P.372)
 - スケジュール (P.363)
 - 受信メール/送信メール/保存メール (P.219)
 - Bookmark (P.191)
 - トルカ (P.257)
 - MMファイル (P.295、309)
 - i アプリデータ (P.250)

3 データを選び を押す

選択したデータの内容が表示されます。

microSDメモリーカードのフォルダ構成

FOMA端末で表示する場合

○：保存可 ×：保存不可 △：移動のみ可

フォルダ構成		FOMA端末への保存の可否			データの内容
		1件保存	選択保存	全件保存	
マイピクチャ	通常カメラ画像	○	○	○	FOMA端末のカメラで撮影した画像、GIF画像
	通常デコメ絵文字	○	○	○	デコメ絵文字
	通常その他画像	○	○	○	JPEG画像、GIFアニメ
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応の静止画
ミュージック	通常コンテンツ	×	×	×	音楽データ(3GPP)
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応の音楽データ(着うたフル®)
	WMA	×	×	×	WMAファイル
i モーション	通常コンテンツ	○	○	○	動画/i モーション
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応の動画/i モーション
メロディ	通常コンテンツ	○	○	○	メロディ
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応のメロディ
マイドキュメント	通常コンテンツ	○	○	○	PDFデータ
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応のPDFデータ
きせかえツール	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応のきせかえツール
SD_PIM	電話帳	○※1	×	×	電話帳データ
	テキストメモ	○※1	×	×	テキストメモ
	スケジュール	○※1	×	×	スケジュール
	受信メール	○※1	×	×	受信メール
	送信メール	○※1	×	×	送信メール
	保存メール	○※1	×	×	保存メール
	Bookmark	○※1	×	×	ブックマーク
トルカ		○※1	×	×	トルカ、トルカ(詳細)
MMファイル		○	○	○	音声のみの i モーション(歌手の歌声など映像のない i モーション)※2
その他		×	×	×	その他のファイル
i アプリデータ		×	×	×	i アプリ保存データ

※1 電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカをmicroSDメモリーカードからFOMA端末に保存する場合、microSDメモリーカード上のファイル単位となります。microSDメモリーカード上の1ファイルには複数件のデータが含まれることがあります。

※2 AAC形式の音楽データを含みます。

■FOMA端末へ移動/保存できないデータ

電話帳	・ 指定発信画像に設定した動画/i モーション、100Kバイトまたは画像サイズが[QVGA(240×320)]を超えるGIF画像/JPEG画像は保存できません。
トルカ	・ 1Kバイトを超えるトルカ、100Kバイトを超えるトルカ(詳細)は保存できません。
メロディ	・ 200Kバイトを超えるメロディは保存できません。
マイピクチャ	・ 2Mバイトを超えるGIF画像は保存できません。 ・ 画像サイズが[UXGA(1600×1200)]を超えるGIF画像、[待受(480×864)]を超えるGIFアニメ、一部のJPEG画像は保存できません。 ・ 2Mバイトまたは画像サイズが[5M(2592×1944)]を超えるJPEG画像は保存できません。
ミュージック	・ microSDメモリーカードからデータBOXに音楽データは保存できません。(コンテンツ移行対応の着うたフル®を除く)
i モーション	・ 10Mバイトを超える動画/i モーションは保存できません。
マイドキュメント	・ 2Mバイトを超えるPDFデータは保存できません。

パソコンなどで表示する場合

FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードに保存すると、対応するフォルダが自動的に作成されます。

- 最大保存件数は、空の状態に保存した場合の目安です。

フォルダ構成		FOMA端末のフォルダ	ファイル形式	FOMA端末ファイル名	最大保存件数の目安(64MB)
DCIM		—	—	—	—
	100SODCF ~ 999SODCF	マイピクチャ / 通常カメラ画像	JPEG (Exif), GIF	DSC0nnnn.JPG/GIF	P.152
SD_VIDEO		—	—	—	—
	PRLxxx	i モーション / 通常コンテンツ	MP4	MOLxxx.MP4/.3GP	P.152, 153
SD_PIM		電話帳	vCard	PIM****.VCF	3,877
		メール(送信/受信/保存)	vMessage	PIM****.VMG	
		スケジュール	vCalendar	PIM****.VCS	
		Bookmark	vBookmark	PIM****.VBM※1	
		テキストメモ	vNote	PIM****.VNT	
PRIVATE		—	—	—	—
DOCOMO		—	—	—	—
	STILL	SUDnnn	マイピクチャ / 通常その他画像	STILnnnn.JPG/GIF/.SWF	3,875
	RINGER	RUDnnn	メロディ / 通常コンテンツ	RINnnnn.MID/.MLD/.SMF	3,875
	DOCUMENT	PUDnnn	マイドキュメント / 通常コンテンツ	P.D.F.D.C.nnnn.PDF/.\$DF※2	3,875
	TORUCA	TRCnnn	トルカ	TORUCnnn.TRC	3,875
MMFILE	MUDnnn	MMファイル/通常コンテンツ	MP4	MMFnnnn.MP4/.3GP	P.152, 153
	MUSIC	ミュージック/通常コンテンツ	3GPP, WMA	ファイル名.3gp/.wma	P.343
	Playlist	ミュージック/通常コンテンツ / インポートプレイリスト	M3U	ファイル名.m3u	P.348
	WM	ミュージック/WMA	WMA	ファイル名.wma	P.343
	WM_SYSTEM	—	—	—	P.343
	DECOIMG	DUDnnn	マイピクチャ / 通常デコメ絵文字	DIMGnnnn.JPG/GIF	3,875
	OTHER	ODDnnn	その他	OTHERnnnn	3,875
TABLE		各フォルダの付加情報管理ファイル	—	—	—
SD_BIND		—	—	—	—
SVC*****		—	—	—	—
	*****	マイピクチャ / 移行可能コンテンツ	JPEG, GIF, SWF	*****.SB1	3,875
	*****	i モーション / 移行可能コンテンツ	MP4	*****.SB1	3,875
	*****	メロディ / 移行可能コンテンツ	MF, SMF	*****.SB1	3,875
	*****	マイドキュメント / 移行可能コンテンツ	PDF	*****.SB1	3,875
	*****	きせかえツール / 移行可能コンテンツ	UIメタデータファイル、UIコンテンツパッケージファイル	*****.SB1	32
SVC*****		—	—	—	—
	*****	i アプリデータ	i アプリデータ	—	3,875
SVC*****		—	—	—	—
	*****	ミュージック / 移行可能コンテンツ	着うたフル®	*****.SB2	P.343

※1 データ通信で受信した「*.url」ファイルもブックマークとして扱われます。

※2 同一ファイル名があるときはファイル名の末尾に連続する番号が付けられます。

・「nnn」には「001」～「999」、「nnnn」には「0001」～「9999」の番号が小さい方から作成順に付けられます。ただし、ファイルの保存件数は1フォルダあたり最大500件です。

・「xxx」には「001」～「FFF」の16進数の文字が作成順に付けられます。

・「*****」には「00001」～「65535」、「*****」には「00000001」～「00065535」の番号が小さい方から作成順に付けられます。

・microSDメモリーカードで認識できるファイル名は、ドライブ名およびパスを含んで255/バイトまでです。

microSDメモリーカード で利用できるデータ

- データ量によっては、保存に時間がかかる場合があります。
- microSDメモリーカードから保存したデータは、正しく表示/再生できない場合があります。
- FOMA端末外への出力が禁止されているファイルはコピー/移動できません。

カテゴリ	FOMA端末から保存の可否 1件 選択 全件			FOMA端末から保存できないデータなど
マイピクチャ	○	○	○	・フレーム画像、スタンプ画像は保存できません。
ミュージック	×	×	×	・データBOXからmicroSDメモリーカードには保存できません。(コンテンツ移行対応の着うたフル®を除く)
i モーション	○	○	○	・再生制限のある動画/i モーションは移動のみ可能です。
メロディ	○	○	○	—
マイドキュメント	○	○	○	・ドキュメント定義ファイルは、PDFデータと一緒に保存します。
きせかえツール	×	×	×	・データBOXからmicroSDメモリーカードには保存できません。(コンテンツ移行対応のきせかえツールを除く)
電話帳	○	×	○	- 指定代替画像、指定電話着信音、指定メール着信完了音、指定電話ランプ色、指定メールランプ色は保存できません。 1件保存時、グループ番号、グループ名は保存できません。また、シークレット登録は[OFF]にして保存します。 - 指定発着信画像に設定した動画/i モーションは保存できません。 - 全件保存時、プッシュトーク電話帳も保存します。 - 画像保存/添付を[無効]に設定している場合、指定発着信画像は保存されません。 - FOMAカード電話帳はコピーできません。

カテゴリ	FOMA端末から保存の可否 1件 選択 全件			FOMA端末から保存できないデータなど
テキストメモ スケジュール	○	×	○	—
受信メール 送信/保存 メール	○	×	○	- 繰り返しの休日ON/OFFは保存できません。 1件保存時、シークレット登録は[OFF]にして保存します。 - フォルダ名、i アプリToのリンク、未取得の添付ファイルは保存できません。 100Kバイトを超えるメールは、添付ファイルなどを削除して100Kバイトまで保存します。 - 保護されているメール、i アプリメールは、通常のメールとして保存します。 - SMS送達通知は保存できません。
Bookmark	○	×	○	・フォルダ名は保存できません。
トルカ	○	×	○	・トルカによっては保存できないことがあります。

- パソコンなどでmicroSDメモリーカード内のデータを編集、追加、削除すると、FOMA端末で正しく表示できなくなることがあります。その場合は、microSDメモリーカードの管理情報を更新してください。(P.314)
- microSDメモリーカードに保存されているメールから返信する場合、ファイルを添付することはできません。一度メールをFOMA端末に保存し、保存BOXからメールを選択して、ファイルを添付して返信してください。

FOMA端末からmicroSDメモリーカードに保存する

FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードに保存できます。

- 電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカのデータを保存時は圏外と同じ状態になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。

例：データを1件ずつ保存する場合

1 データを選び (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [microSD保存]→[1件保存]→[はい]を選び を押す

選択したデータが保存されます。

複数選択して保存する場合

[microSD保存]→[選択保存]を選択し、データを複数選択して (完了)を押し、[はい]を選択します。

マイピクチャ/iモーション/メロディ/マイドキュメントのデータをすべて保存する場合

[microSD保存]→[フォルダ内全件保存]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。

電話帳をすべて保存する場合

[microSD保存]→[全件保存]→[はい]/[いいえ]を選択し、端末暗証番号を入力します。

カメラモードから表示した静止画/動画ファイル一覧のファイルを保存する場合

ファイル一覧でファイルにカーソルをあわせ、機能メニュー[microSD保存]→[1件保存]→[はい]を選択します。複数選択して保存する場合は、ファイル一覧で機能メニュー[microSD保存]→[選択保存]を選択し、ファイルを複数選択して (完了)を押し、[はい]を選択します。すべてのファイルを保存する場合は、ファイル一覧で機能メニュー[microSD保存]→[フォルダ内全件保存]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。

テキストメモをすべて保存する場合

[microSD保存]→[全件保存]を選択し、端末暗証番号を入力します。

メール/スケジュール/ブックマーク/トルカを保存する場合

データ一覧で機能メニュー[microSD1件保存]→[はい]を選択します。すべてのデータを保存する場合は、フォルダ一覧またはカレンダーで機能メニュー[microSD全件保存]を選択し、端末暗証番号を入力します。

- カメラで撮影した画像をFOMA端末からmicroSDメモリーカードに保存した場合、表示される画像の向きがデータBOXに保存したときの表示と異なることがあります。

microSDメモリーカードからFOMA端末に保存する

microSDメモリーカードのデータをFOMA端末に保存できます。

電話帳やメールなどを保存する

電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカのデータをFOMA端末に保存します。

- 電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカのデータを保存時は圏外と同じ状態になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。
- 他の機能が動作中の場合、電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカのデータはFOMA端末に保存できません。

例：データを追加保存する場合

1 microSDのカテゴリー一覧でカテゴリを選び を押す

2 データを選び (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

3 [本体へ保存]を選び を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

4 端末暗証番号を入力し、(OK)を押す

保存確認画面が表示されます。

[追加保存]:

登録されているデータに保存したデータを新規に追加します。

[全入換え]:

登録されているデータが保存したデータですべて上書きされます。登録されているデータを削除するかどうかを確認する画面が表示されます。

5 [追加保存]を選びを押す

選択したデータが保存されます。

メロディや画像などを保存する

マイピクチャ、i モーション、メロディ、マイドキュメント、MMファイルのデータをFOMA端末に保存します。

例: データを1件ずつ保存する場合

1 microSDのカテゴリー一覧でカテゴリを選びを押す

2 データを選び (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

3 [本体へ保存]→[1件保存]→[はい]を選びを押す

選択したデータが[データ交換]フォルダに保存されます。

複数選択して保存する場合

[本体へ保存]→[選択保存]を選択し、データを複数選択して (完了)を押し、[はい]を選択します。

すべて保存する場合

[本体へ保存]→[フォルダ内全件保存]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。

カメラモードから表示した静止画/動画ファイル一覧のファイルを保存する場合

ファイル一覧でファイルにカーソルをあわせ、機能メニュー[本体へ保存]→[1件保存]→[はい]を選択します。選択したファイルが[データ交換]フォルダに保存されます。複数選択して保存する場合は、ファイル一覧で機能メニュー[本体へ保存]→[選択保存]を選択し、ファイルを複数選択して (完了)を押し、[はい]を選択します。すべてのファイルを保存する場合は、ファイル一覧で機能メニュー[本体へ保存]→[フォルダ内全件保存]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。

- SO905iCS以外のmicroSDメモリーカード対応機器で作成したデータは、正しく保存できない場合があります。

microSDメモリーカードを管理する

フォーマットする

FOMA端末で使用するmicroSDメモリーカードをフォーマットします。

- データが保存されているmicroSDメモリーカードをフォーマットすると、データは削除されます。誤って大切なデータを削除することがないようにご注意ください。

1 microSDのカテゴリー一覧で (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [フォーマット]を選びを押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

3 端末暗証番号を入力し、 (OK)を押す

4 [はい]を選びを押す

microSDメモリーカードがフォーマットされます。

- パソコンなどでmicroSDメモリーカードをフォーマットしないでください。必ずFOMA端末でフォーマットしてください。

使用状況を確認する

microSDメモリーカードの使用状況を確認できます。

- 表示されるデータ量やmicroSDメモリーカードの全容量は、あくまでも目安であり正確なものではありません。

1 microSDのカテゴリー一覧で (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [microSD情報表示]を選び を押す

microSD情報	
全容量	60.5MB
使用容量	22.1MB
マイピクチャ	
ミュージック	3.2MB
ムービー	12.1MB
メモリー	5.6MB
メモリー	0.5MB

単位を切り替える場合

 (単位切替)を押します。MBとKBの表示を一時的に切り替えることができます。

microSDメモリーカードの管理情報を更新する

microSDメモリーカード内のデータを他の機器で編集、追加、削除すると、FOMA端末で正しく表示できなくなることがあります。その場合は、microSDメモリーカードの管理ファイルの情報を更新します。

1 microSDのカテゴリー一覧で (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [管理情報更新]を選び を押す

管理情報更新選択画面が表示されます。

3 更新するカテゴリを選び を押し、 (完了)を押す

管理情報更新確認画面が表示されます。

4 [はい]を選び を押す

管理情報が更新されます。管理情報更新中は「」が表示されます。

- microSDメモリーカード内にFOMA端末で使用できないファイル名のデータがある場合、管理情報を更新するとファイル名が変更されます。

- 画像の保存先をmicroSDメモリーカードに設定している場合、撮影した画像の保存確認画面が表示されているときに管理情報を更新すると、確認中の画像が破棄されます。

パソコンと接続してFOMA端末を利用する (USBモード設定)

FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02 (別売)でFOMA端末をパソコンに接続すると、パソコンから外部ドライブとして、microSDメモリーカードのデータを読み込み/書き込みできます。

- FOMA端末とパソコンを接続する前にUSBモード設定を切り替えることもできます。
- FOMA端末とパソコンが正しく接続されていない場合、FOMA端末の電池残量がほとんど残っていない場合やゼロの場合は、データの送受信ができないだけではなく、データが失われることがあります。
- データの読み込み中/書き込み中はFOMA充電機能付USB接続ケーブル 01/02 (別売)を抜かないでください。データの送受信ができないだけではなく、データが失われることがあります。
- パソコンと接続してFOMA端末を利用するための動作環境は以下のとおりです。

項目	必要環境
接続ケーブル	FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02(別売)
パソコン本体	FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02 (別売)が使用できるUSBポート(Universal Serial Bus Specification Rev1.1準拠)が使用可能なパソコン
OS	Windows 2000 Professional (SP3以上)※、Windows XP、Windows Vista(各日本語版)

※ [通信モード]、[microSDモード]のみ対応しています。

1 メニューで[設定]→[管理]→[USBモード設定]を選び を押す

USBモード設定	
通信モード	
microSDモード	
MTPモード	
USBハズレフリー/ データ通信、 データ転送ができます	

[通信モード]:

パケット通信、64Kデータ通信、データ送受信(OBEX™通信)ができます。

[microSDモード]:

microSDメモリーカードのデータを読み込み/書き込みできます。

[MTPモード]:

パソコンから音楽データ(WMAファイル)をmicroSDメモリーカードに転送できます。

2 [microSDモード]を選び を押す

microSDモードに切り替わり、「」が「」に変わります。

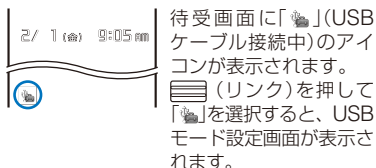
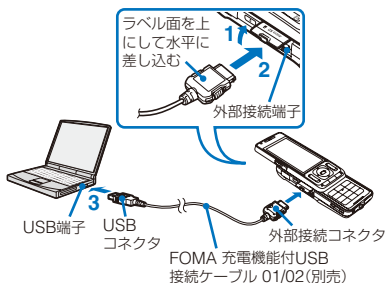
microSDメモリーカードは「リムーバブルディスク」として表示されます。

- 現在のUSBモードの種類と接続状態は、次のアイコンで確認できます。

アイコン	モード/接続状態
	通信モード
	microSDモード
	MTPモード(接続中)
	MTPモード(転送中)
	MTPモード(転送完了)
	MTPモード(エラー)※

※ メモリ不足でMTPモードによるパソコンとの接続を開始できない場合に表示されます。使用していないアプリケーションを終了して、空きメモリを増やしてから再度操作してください。

3 FOMA端末とパソコンをFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02 (別売)で接続する



- パソコンなどでmicroSDメモリーカードをフォーマットしないでください。必ずFOMA端末でフォーマットしてください。
- USBモード設定を[MTPモード]または[microSDモード]に設定して、FOMA端末とパソコンを接続しても、FOMA端末がmicroSDメモリーカードへアクセス中(データ読み込み中/保存中など)のときやmicroSDメモリーカード未挿入のときは、パソコンがFOMA端末を認識しないことがあります。
- USBモード設定を[MTPモード]に設定してパソコンと接続した場合、 を押すとスタンダードメニューが表示されます。きせかえメニューは表示されません。また、一部の機能が制限される場合があります。
- USBモード設定についてご不明点がございましたら、下記のホームページをご覧ください。
<http://www.SonyEricsson.co.jp/so905ics/faq.html>

microSDモードを終了する

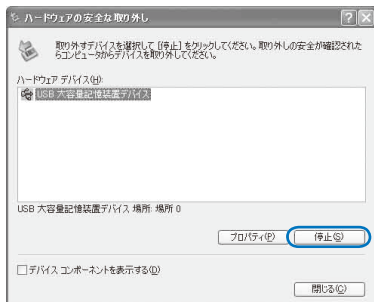
パソコンからFOMA端末を取外す場合は、先にパソコンから各OSごとのハードウェアの安全な取外し方法を実施してください。

例: Windows XPの場合

1 パソコン画面のタスクトレイの (ハードウェアの安全な取り外し)をダブルクリックする

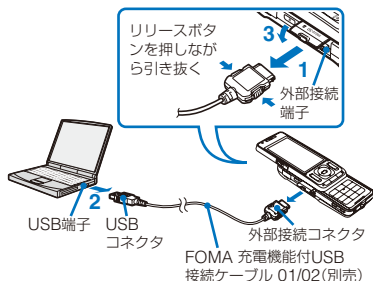


2 [USB大容量記憶装置デバイス]にポインタをあわせ、[停止]をクリックする



3 [OK]をクリックし、ハードウェアが取外されたことを確認する

4 FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02 (別売)をFOMA端末とパソコンから取外す



FOMA端末からFOMAカードにコピーする

FOMA端末からFOMAカードに、FOMA端末の電話帳を50件まで、SMSを20件までコピーできます。

- FOMA端末電話帳からFOMAカード電話帳にコピーできるのは、「名前」「フリガナ」「1つ目の電話番号」「1つ目のメールアドレス」です。フリガナの半角カタカナは全角カタカナに変換されます。電話番号の途中にある「+」は削除されます。
- FOMAカード電話帳に同じグループ名がある場合は、そのグループに保存されます。同じグループ名がない場合は、①グループなしに保存されます。
- SMS送達通知はコピーできません。

例：FOMA端末電話帳をコピーする場合

1 FOMA端末電話帳でデータを選び (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

すべてコピーする場合

機能メニュー [FOMAカードへコピー] → [全件コピー] → [はい]を選択し、端末暗証番号を入力します。

複数選択してコピーする場合

機能メニュー [FOMAカードへコピー] → [選択コピー]を選択し、データを複数選択して (完了) を押し、[はい]を選択します。

SMSをコピーする場合

メール一覧でメールにカーソルをあわせ、機能メニュー [FOMAカードへコピー] → [はい]を選択します。

2 [FOMAカードへコピー] → [1件コピー] → [はい]を選び を押す

選択したデータがコピーされます。

FOMAカードからFOMA 端末にコピーする

FOMAカードからFOMA端末に、FOMAカードの電話帳やSMSをコピーできます。

- FOMAカード電話帳のフリガナの全角カタカナは半角カタカナに変換されます。
- FOMA端末電話帳に同じグループ名がある場合は、そのグループに保存されます。同じグループ名がない場合は、⑩グループなしに保存されます。

例：FOMAカード電話帳をコピーする場合

1 FOMAカード電話帳でデータを選び

☒ (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

すべてコピーする場合

機能メニュー [本体メモリへコピー] → [全件コピー] → [はい] を選択し、端末暗証番号を入力します。

複数選択してコピーする場合

機能メニュー [本体メモリへコピー] → [選択コピー] を選択し、データを複数選択して ☑ (完了) を押し、[はい] を選択します。

SMSをコピーする場合

メール一覧でメールにカーソルをあわせ、機能メニュー [本体メモリへコピー] → [はい] → フォルダを選択します。

2 [本体メモリへコピー] → [1件コピー] → [はい] を選び ☐ を押す

選択したデータがコピーされます。

データBOXを管理する

〈データBOX〉

ダウンロードしたデータやカメラで撮影したデータなどFOMA端末で扱うデータは、データBOXのマイピクチャ、ミュージック、Music&Videoチャンネル、i モーション、メロディ、マイドキュメント、きせかえツール、キャラ電のカテゴリ別に保存され、いつでも表示/再生できます。

- カテゴリによって、操作できないことがあります。

■データBOXの保存データ

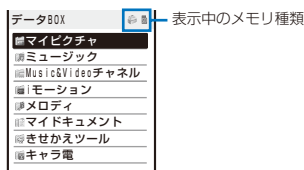
カテゴリ	フォルダ名	データの内容
マイピクチャ	i モード	サイトや i モードメール、i アプリから取得した画像
	カメラ	FOMA端末のカメラで撮影した画像、ミニフォト画像として複製された画像
	デコメピクチャ	デコメール作成時に使用できる画像
	デコメ絵文字※	デコメ絵文字
	スタンプ・フレーム	スタンプ・フレーム用の画像
	プリインストールデータ交換	お買い上げ時に登録されている画像 バーコードリーダーで取り込んだ画像、microSDメモリーカードから移動/コピーした画像、赤外線通信/i C 通信で受信した画像、PDFデータから切出した画像、パソコンなどから取り込んだ画像
ミュージック	—	作成したオリジナルプレイリスト、お買い上げ時に登録されている着うたフル®、サイトから取得した着うたフル®
Music&Videoチャンネル	配信番組	サイトから取得した番組

※ デコメ絵文字のみ保存できます。

カテゴリ	フォルダ名	データの内容
i モーション	i モード	サイトや i モードメール、i アプリから取得した動画
	カメラ	FOMA端末のカメラで撮影した動画
	プリインストール	お買い上げ時に登録されている動画
	プレイリスト	作成したプレイリスト
	データ交換	microSDメモリーカードから移動/コピーした動画、赤外線通信/iC通信で受信した動画、パソコンなどから取り込んだ動画
メロディ	i モード	サイトや i モードメール、i アプリから取得したメロディ
	プリインストール	お買い上げ時に登録されているメロディ
	データ交換	バーコードリーダーで取り込んだメロディ、microSDメモリーカードから移動/コピーしたメロディ、赤外線通信/iC通信で受信したメロディ、パソコンなどから取り込んだメロディ
マイドキュメント	i モード	サイトや i モードメールから取得したPDFデータ
	プリインストール	お買い上げ時に登録されているPDFデータ
	データ交換	microSDメモリーカードから移動/コピーしたPDFデータ、赤外線通信/iC通信で受信したPDFデータ
きせかえツール	i モード	サイトから取得したきせかえツール
	プリインストール	お買い上げ時に登録されているきせかえツール
キャラ電	—	お買い上げ時に登録されているキャラ電、サイトから取得したキャラ電

例：マイピクチャの[プリインストール]フォルダのファイル一覧を表示する場合

1 待受画面で () を押す



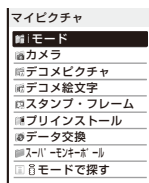
表示するメモリを切り替える場合

 (メモリ切替)を押します。 を押すたびに、microSDメモリーカード/データBOXが切り替わります。

- 現在表示されているメモリの種類は、次のアイコンで確認できます。

	データBOX表示中
	microSDメモリーカード表示中

2 [マイピクチャ]を選び を押す



マイピクチャのフォルダー一覧が表示されます。

- フォルダの状態は、次のアイコンで確認できます。アイコンの横にフォルダ名が表示されます。

	お買い上げ時に用意されているフォルダ
	i モード
	カメラ
	デコメピクチャ
	デコメ絵文字
	スタンプ・フレーム
	プリインストール
	データ交換
	お客様が作成したフォルダ お買い上げ時、マイピクチャには i アプリで使用する画像が保存されている[スーパーモンキーボール]フォルダが作成されています。

3 [プリインストール]を選びを押す



ファイル一覧が表示されます。

- ファイルの取得元は、次のアイコンで確認できます。

アイコン	取得元
	お買い上げ時に登録されているデータ
	サイトやiモードメール、iアプリから取得したデータ
	FOMA端末のカメラで撮影したデータ
	バーコードリーダーで取り込んだデータ、microSDメモリーカードから移動/コピーしたデータ、赤外線通信/iC通信で受信したデータ、パソコンなどから取り込んだデータ

保存日時を表示する場合

を押すと管理用タイトルと保存日時の表示を一時的に切り替えることができます。

- フォルダ一覧やファイル一覧にある[iモードで探す]を選択すると、iモード接続確認画面が表示されます。[はい]を選択すると、iモードのサイトに接続して、データを探すことができます。

画像を自動複製するかどうかを設定する

データBOXのマイピクチャの[カメラ]フォルダに保存されている画像をmicroSDメモリーカードに移動するときに、自動的に複製した画像をデータBOXに保存するかどうかを設定します。(P.178)

1 マイピクチャのフォルダ一覧で (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [ミニフォト設定]→[SD保存時ミニフォト複製]を選びを押す

3 [本体へ複製]/[複製しない]を選びを押す

SD保存時ミニフォト複製が設定されます。

フォルダを作成/削除する

データを保存するフォルダを作成したり削除したりできます。お客様が作成するフォルダはカテゴリごとに10個のフォルダで管理できます。また、フォルダの名称も変更できます。

- ミュージックは、各フォルダの下に10個のフォルダを作成できます。
- お買い上げ時に用意されているフォルダは、削除したりフォルダ名を変更したりできません。ただし、お買い上げ時にマイピクチャに登録されている[スーパーモンキーボール]フォルダは、削除したりフォルダ名を変更したりできます。

1 カテゴリのフォルダ一覧で (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [フォルダ操作]→[フォルダ作成]を選びを押し、フォルダ名を入力する

全角10文字、半角20文字(ミュージックは全角7文字、半角15文字)以内で入力します。フォルダが追加されます。

フォルダ名を変更する場合

フォルダにカーソルをあわせ、機能メニュー[フォルダ操作]→[フォルダ名変更]を選択します。全角10文字、半角20文字(ミュージックは全角7文字、半角15文字)以内で入力します。

フォルダを削除する場合

フォルダにカーソルをあわせ、機能メニュー [フォルダ操作] → [フォルダ削除] を選択し、端末暗証番号を入力して [はい] を選択します。複数選択して削除する場合は、機能メニュー [フォルダ操作] → [フォルダ選択削除] を選択して端末暗証番号を入力し、フォルダを複数選択して [完了] を押し、[はい] を選択します。すべてのフォルダを削除する場合は、機能メニュー [フォルダ操作] → [フォルダ全削除] を選択し、端末暗証番号を入力して [はい] を選択します。

microSDメモリーカードの[WMA]フォルダ内をすべて削除する場合

フォルダ一覧で機能メニュー [WMA一括削除] を選択し、端末暗証番号を入力して [はい] を選択します。

- WMA一括削除を行うと、microSDメモリーカードの[WMA] フォルダ、[WM_SYSTEM] フォルダとフォルダ内のデータがすべて削除されます。ミュージックプレーヤーで利用しないデータも削除されますのでご注意ください。

別のフォルダへ移動する

データは3とおりの方法で別のフォルダやmicroSDメモリーカードへ移動できます。

- キャラ電、[プリインストール] フォルダに保存されているデータは移動できません。
- 著作権のあるデータは、データの提供者が許可していない場合は移動できません。
- i モーションやきせかえツールなどを途中までダウンロードしたデータは、microSDメモリーカードには移動できません。

例：データBOXのデータをmicroSDメモリーカードに移動する場合

1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び を押す

フォルダ内をすべて移動する場合

機能メニュー [移動] → [フォルダ内全件移動] → 移動先を選択します。

複数選択して移動する場合

機能メニュー [移動] → [選択移動] → 移動先を選択し、データを複数選択して  (完了) を押し、[はい] を選択します。

microSDメモリーカードからFOMA端末へ移動する場合

データにカーソルをあわせ、機能メニュー [本体へ移動] → [1件移動] を選択します。複数選択して移動する場合は、[本体へ移動] → [選択移動] を選択し、データを複数選択して  (完了) を押し、[はい] を選択します。すべて移動する場合は、[本体へ移動] → [フォルダ内全件移動] を選択します。

- 著作権のあるデータは、選択移動およびフォルダ内全件移動はできません。

microSDメモリーカードの着うたフル®の場合

着うたフル®にカーソルをあわせ、機能メニュー [本体へ移動] → 移動先を選択し、 (完了) を押しします。

カメラモードから表示した静止画/動画ファイル一覧のファイルを移動する場合

ファイル一覧でファイルにカーソルをあわせ、機能メニュー [移動] → [1件移動] → 移動先を選択します。複数選択して移動する場合は、ファイル一覧で機能メニュー [移動] → [選択移動] → 移動先を選択し、ファイルを複数選択して  (完了) を押し、[はい] を選択します。すべてのファイルを移動する場合は、ファイル一覧で機能メニュー [移動] → [フォルダ内全件移動] → 移動先を選択します。

2 データを選び (機能) を押す

機能メニューが表示されます。

3 [移動] → [1件移動] を選び を押す

移動先選択画面が表示されます。

[データBOX]:

データBOXのフォルダへ移動します。データBOX内でフォルダを移動する場合は、移動先を選択してフォルダを選択してください。

[microSD]:

microSDメモリーカードのフォルダへ移動します。著作権のあるデータは、[移行可能コンテンツ] の [SO905iCS] へ移動します。

[取得元へ戻す]:

取得元のフォルダへ戻します。

4 [microSD] を選び を押す

選択したデータがmicroSDメモリーカードへ移動されます。

- データBOXのマイピクチャに保存されている画像をmicroSDメモリーカードに移動するとき、SD保存時ミニフォト複製が[本体へ複製]の場合は、自動的に複製した画像がデータBOXに保存されます。(P.319)

削除する

データは3とりの方法で削除できます。

- ・ お買い上げ時に登録されているデータによっては削除できません。

例：1件ずつ削除する場合

1 データBOXでカテゴリフォルダを選び を押す

フォルダ内をすべて削除する場合

機能メニュー[削除]→[フォルダ内全件削除]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。

複数選択して削除する場合

機能メニュー[削除]→[選択削除]を選択し、データを複数選択して  (完了) を押し、[はい]を選択します。

カメラモードから表示した静止画/動画ファイル一覧のファイルを削除する場合

ファイル一覧でファイルにカーソルを合わせ、機能メニュー[削除]→[1件削除]→[はい]を選択します。複数選択して削除する場合は、ファイル一覧で機能メニュー[削除]→[選択削除]を選択し、ファイルを複数選択して  (完了) を押し、[はい]を選択します。すべてのファイルを削除する場合は、ファイル一覧で機能メニュー[削除]→[フォルダ内全件削除]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。

2 データを選び (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

3 [削除]→[1件削除]→[はい]を選び を押す

選択したデータが削除されます。

一覧を並べ替える

フォルダ内のデータを並べ替えて表示できます。

- ・ ミュージックのデータは並べ替えできません。

1 データBOXでカテゴリフォルダを選び を押し、 (機能)を押す 機能メニューが表示されます。

2 [ソート]→並び順を選び を押す

[タイトル順(昇順)]:

管理用タイトルの50音順に昇順で並べ替えます。

[タイトル順(降順)]:

管理用タイトルの50音順に降順で並べ替えます。

[日付順(新→旧)]:

保存した日時の新しい順に並べ替えます。

[日付順(旧→新)]:

保存した日時の古い順に並べ替えます。

[サイズ順(大→小)]:

ファイルサイズの大きい順に並べ替えます。

[サイズ順(小→大)]:

ファイルサイズの小さい順に並べ替えます。

[取得元(アイコン)]:

取得元のアイコンが「」(プリインストール)→「」(i モード)→「」(カメラ)→「」(データ交換)の順に並べ替えます。

選択した並び順でデータが表示されます。

- タイトル順に並べ替えた場合、全角/半角の文字が混在しているなどの理由により、50音順と一致しないことがあります。

一覧の表示方法を設定する

マイピクチャ、i モーション、Music& Videoチャンネル、きせかえツールのファイル一覧の表示方法を3種類から選択できます。設定した表示方法は、すべてのフォルダに反映されます。



1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び を押し、 (機能)を押す
機能メニューが表示されます。

2 [一覧表示切替]→表示方法を選び を押す
ファイル一覧の表示方法が設定されます。

データBOX/データの情報を表示する

データBOXの情報を表示する

1 データBOXで (情報表示)を押す

データBOX情報	
全容量	316.1MB
使用容量	13.2MB
マイピクチャ	2.8MB
ミュージック	2.6MB
Music&Videoチャンネル	0.0MB
iモーション	4.2MB

単位を切り替える場合

(単位切替)を押します。MBとKBの表示を一時的に切り替えます。

データBOXのフォルダの情報を表示する

1 データBOXでカテゴリを選び を押し、 (機能)を押す
機能メニューが表示されます。

2 [フォルダ情報表示]を選び を押す

マイピクチャ情報	
使用可能容量	279.7MB
使用容量	2.8MB
	0% 50% 100%
登録可能件数	2500件
登録件数	533件

単位を切り替える場合

(単位切替)を押します。MBとKBの表示を一時的に切り替えます。

● Music&Videoチャンネルの[配信番組]フォルダ内のデータは件数に含まれません。

データの情報を表示/編集する

データの管理用タイトルやファイル名を変更したり、ファイル制限を設定することができます。管理用タイトルは、ファイル一覧に表示されます。

・データによっては、詳細情報を編集できないことがあります。

1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び を押し、データを選び (詳細情報)または (詳細情報)を押す

詳細情報表示
[管理用タイトル]
きみの猫
[ファイル名]
20080212091836
[ファイル種別]
JPEG
[ファイル制限]
なし(変更可)
[表示サイズ]
横 352×縦 288
[ファイルサイズ]
35KB

データの詳細情報が表示されます。

2 (編集)を押す

ファイル情報編集	
管理用タイトル	
きみの猫	
ファイル名	
20080212091838	
ファイル制限	なし

着うたフル®の場合

 (編集)を押します。各項目を修正してください。各項目をリセットする場合は、項目にカーソルをあわせ、 (リセット)を押します。

- [管理用タイトル]は全角25文字、半角50文字以内で入力できます。

3 [管理用タイトル]にタイトルを入力する

全角18文字、半角36文字以内で入力します。

管理用タイトルをリセットする場合

 (タイトルリセット)を押します。

- オリジナルタイトルが表示されるデータのみ管理用タイトルをリセットできます。

4 [ファイル名]にファイル名を入力する

半角の英数字・記号36文字以内で入力します。

- 半角記号の「* / : < > ? ¥ |」は使用できません。また、「.」はファイル名の先頭に入力できません。

5 [ファイル制限]に[あり]/[なし]を選択する

[あり]:

ファイル制限を設定します。メールに添付して送信した場合、送信先のFOMA端末では送信/転送できなくなります。

[なし]:

ファイル制限を設定しません。

6 (完了)を押す

- 詳細情報表示画面の[表示サイズ]の横縦サイズは画像の保存の向きを基準とするサイズです。本体縦横自動判別を[ON]に設定して撮影した画像は、撮影時のFOMA端末の向きに応じて回転して表示されるため、画像の表示上の向きが[表示サイズ]の向きと異なる場合があります。(P.151、179)

■表示項目と編集可能項目一覧

◎：編集可 ○：表示のみ -：表示されない

表示項目	マイビクチャ			Music&Videoチャネル				iモーション	メロディ	マイドキュメント	キャラ電	させかツール	内 容
	JPEG	GIF	SWF	着うたフル [®]	番組	チャプター(着うたフル)	チャプター(動画iモーション)						
管理用タイトル	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	FOMA端末で表示するタイトル
ファイル名	◎	◎	○	○	-	-	-	◎	◎	○	○	○	メール添付時に表示されるファイル名
オリジナルタイトル	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	○	○	オリジナルタイトル
ファイル種別	○	○	-	○	○	-	-	○	○	○	-	-	ファイルの種別
ファイル制限	◎	◎	◎	○	○	-	-	◎	◎	○	○	○	メールに添付して送信した場合、送信先のFOMA端末で送信/転送できるかどうか ・ サイトなどから取得したiモーション、メロディは変更できないことがあります。 ・ フレーム画像、スタンプ画像は変更できません。
表示サイズ	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	○	-	データの表示サイズ ・ 音声のみのiモーション(歌手の歌声など映像のないiモーション)では表示されません。
ファイルサイズ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	データのファイルサイズ
メール添付時 ファイルサイズ	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	Exif形式のファイルのサムネイルを除いたファイルサイズ
再生制限	-	-	-	○	○	-	-	○	-	-	-	-	再生制限
着信音設定可否	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	着信音設定の可/不可
着信画面設定可否	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	着信画面設定の可/不可
まるごと着信音設定	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	まるごと設定の可/不可※1
オススメ着信音設定	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	オススメ設定の可/不可※1
保存可能ジャケット 画像	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	保存可能なCDジャケット画像のあり/なし※1
保存可能画像	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	保存可能な待受画像のあり/なし※1
保存可能歌詞	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	保存可能な歌詞画像のあり/なし※1
タイトル	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	曲名
アーティスト	-	-	-	◎	-	○	-	-	-	-	-	-	アーティスト名
アルバム	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	アルバム名
年	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	作成された年(西暦)
ジャンル	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	ジャンル
コメント	-	-	-	◎	○	○	-	-	-	-	-	-	コメント
トラック番号	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	アルバム内でのトラック番号と総トラック数
作曲者	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	作曲者名
作詞者	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	作詞者名
権利者	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	権利者名
販売元	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	販売元
権利情報	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	権利情報
レーベル	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	レーベル
URL※2	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	URL情報
作成者	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	-	ファイルの著作権情報
コピーライト	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	ファイルの著作権情報
説明	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	ファイルの説明
ビデオ	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	映像のあり/なし/非対応※1
オーディオ	-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-	着うたフル [®] の場合はフォーマットとビットレート、動画の場合は音声のフォーマットなし/非対応※1
テキスト	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	テキストのあり/なし
再生時間	-	-	-	○	○	○	○	-	-	-	-	-	再生時間の目安
取得元	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	ファイルの取得元
保存日時	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	ファイルの保存日時
作成日時	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	ファイルの作成日時

表示項目	マイビクチャ			着うたフル®	Music&Videoチャンネル				メロディ	マイドキュメント	キャラ電	きせかえツール	内 容
	JPEG	GIF	SWF		番組番号	チャプター(着うたフル®)	チャプター(動画/モーション)	動画/モーション					
microSDへの移動	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	microSDメモリーカードへ移動の可/可(同一機種間)/不可/不明※1 ・[可(同一機種間)]は、取得したときと同一機種の場合のみ移動できます。
記録時間	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	記録時間
設定状況	○	○	○	○	—	—	—	○	○	—	○	○	設定されている待受画面や着信音などの種類
撮影日時	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	撮影日時
加工日時	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	加工日時
絞り値	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	レンズを通る光量を示す値(F4/F2.8)
シャッタースピード	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	CMOSに光を貯蓄する時間
EV補正	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	EV補正
ISO値	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	光量に対する感度を示す数値(フィルムのISO感度と同等)
測光方式	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	測光方式
時刻連動	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	再生開始時間設定のあり/なし、番組リビート間隔
番組移動制限	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	再保存の可/不可
早送り制限	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	早送り制限のあり/なし
巻戻し制限	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	巻戻し制限のあり/なし
チャプター送り制限	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	チャプター送り制限のあり/なし
チャプター戻し制限	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	チャプター戻し制限のあり/なし
番組画像	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	番組画像
番組タイトル	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	番組のタイトル
配信元	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	配信元
番組設定サイズ	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	配信領域として確保されているメモリー容量

※1 データによっては、表示されている内容と異なることがあります。

※2 着うたフル[®]の場合は「URL情報」と表示されます。

- 項目の情報がない場合は、「不明」または空欄で表示されます。
- データによっては、表中で「◎：編集可」となっている項目でも、変更できない場合があります。
- microSDメモリーカードに保存されているデータの詳細情報は、FOMA端末で表示する内容と異なる場合があります。

FOMA端末のメモリ使用量を確認する

〈本体情報〉

FOMA端末のメモリ使用状況を表示します。データBOXのカテゴリ別の使用量とiアプリの使用量を確認できます。

- 表示されるデータ量は、あくまでも目安であり正確なものではありません。

1 メニューで[設定]→[管理]→[本体情報]を選びを押す

本体情報	
全容量	321.8MB
使用容量	19.0MB
マイピクチャ	2.8MB
ミュージック	2.6MB
Music&Videoチャンネル	0.0MB
iモーション	4.2MB

単位を切り替える場合

 (単位切替)を押します。MBとKBの表示を一時的に切り替えることができます。

2 項目を選びを押す

マイピクチャ情報	
使用可能容量	279.7MB
使用容量	2.8MB
	0% 50% 100%
登録可能件数	2500件
登録件数	533件

- お買い上げ時に登録されているiアプリ、マイピクチャの[デコメ絵文字]フォルダ、[スーパーモンキーボール]フォルダ、ミュージック、マイドキュメントのデータは、データ量に含まれます。

メモリの空き容量が不足したときは

データBOXのマイピクチャ、ミュージック、iモーション、メロディ、マイドキュメント、キャラ電、きせかえツール、またはiアプリにデータやソフトを保存またはダウンロードするときに、メモリの空き容量が不足している場合は、同じカテゴリから不要なデータを選択して削除し、保存領域を確保してから保存します。

例：ソフトをダウンロードするときにメモリの空き容量が不足した場合

1 ソフトをダウンロードする

メモリの空き容量が不足している旨の画面が表示されます。

〔削除データ選択〕:

不要なソフトを削除して、ダウンロードを継続します。

〔ダウンロード中止〕:

ダウンロードを中止します。

2 〔削除データ選択〕を選びを押す

iアプリ	12/24
ソフト一覧	
ダウンロードソフト	
フォルダ内使用	320KB
不足容量	64KB
	

3 フォルダソフトを選びを押す

ソフト一覧	1/12
me XXXゲーム	
me XXXタイタ	
me XXXXフレンド	
me XXXX三国志	
me 人生○×占い	
me XXX7D ベンチャー	
me XXXX戦国策	
me サバ イバ XXXX物語	
選択データ	64KB
不足容量	64KB
	

ソフト一覧	1/12
me XXXゲーム	
me XXXタイタ	
me XXXXフレンド	
me XXXX三国志	
me 人生○×占い	
me XXX7D ベンチャー	
me XXXX戦国策	
me サバ イバ XXXX物語	
選択データ	64KB
保存可能です	
	

選択したソフトを解除する場合

 (解除)を押します。

4 (削除) を押し、[はい] を選び を押す

選択したソフトを削除してダウンロードを開始します。

- お買い上げ時に登録されているキャラ電を削除しても保存領域は増加しません。

赤外線通信とは

〈赤外線通信〉

赤外線通信機能を搭載した携帯電話などと電話帳、スケジュール、テキストメモ、ブックマーク、メール、画像、動画、メロディ、PDFデータ、トルカを送受信することができます。全件送受信するときは、通信相手と取り決めた数字4桁の認証パスワードが必要になります。

また、i アプリで赤外線通信を利用することにより、赤外線通信機能が搭載された機器と連動して、より広がった使いかたができます。

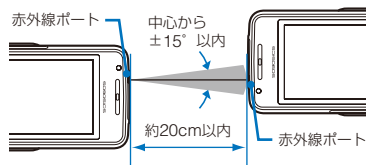
- 相手の機器によっては、赤外線通信機能が搭載されていても通信できないデータがあります。
- FOMA端末の赤外線通信は、IrMC™バージョン1.1に準拠しています。ただし、相手機器がIrMC™バージョン1.1に準拠していても、アプリケーションによっては正しく送受信できないデータがあります。
- 通話中、i モード通信中、パケット通信中、64Kデータ通信中、オールロック設定中、おまかせロック設定中、パーソナルデータロック設定中、ボタンロック設定中、セルフモード設定中は、赤外線通信できません。
- 赤外線通信中は、圏外と同じ状態になるため、通話、i モード、データ通信などはできません。
- 相手の機器がIrSimple™機能に対応していない場合、通信速度が遅くなります。
- FOMA端末の赤外線受信機能およびデータBOX内コンテンツの赤外線送信機能はIrSimple™機能に対応しています。

- データBOXのマイピクチャに保存されているJPEG画像は、高速赤外線通信で送信することができます。(IrSimpleShot™機能※)(P.330)

※ IrSimpleShot™機能とは、IrSimple™機能準拠の片方向通信機能(Home Appliance Profile)です。

赤外線通信を行うには

- 赤外線通信の通信距離は約20cm以内でご利用ください。また、データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
- 直射日光があたる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。



赤外線通信で利用できるデータ

赤外線通信機能を搭載した携帯電話などと電話番号表示、電話帳、スケジュール、テキストメモ、ブックマーク、メール、画像、動画、メロディ、PDFデータ、トルカを送受信できます。

- データ量によっては、通信や保存に時間がかかる場合があります。
- 赤外線通信で受信したデータは、正しく表示/再生できない場合があります。

データの種別		受信の可否 1件 全件		送信の可否 1件 全件		受信データの保存先	送受信できない項目など
電話番号表示		×	—	○	—	FOMA端末電話帳※1	・ 付加番号1、付加番号2、画像は送信できません。 ・ シークレット登録は[OFF]にして送信します。
FOMA端末電話帳		○	○	○	○	FOMA端末電話帳※1	・ 指定発信画像、指定代替画像、指定電話着信音、指定メール着信完了音、指定電話ランプ色、指定メールランプ色は送信できません。 ・ 1件送信時、グループ番号、グループ名、メモリ番号、プッシュトーク電話帳は送信できません。また、シークレット登録は[OFF]にして送信します。 ・ 全件送受信時、プッシュトーク電話帳も送受信します。 ・ 全件送受信時、先頭データを電話番号表示として送受信します。
FOMAカード電話帳		○	○	×	×	FOMA端末電話帳※1	・ 1件受信時、グループ名は受信できません。
スケジュール		○	○	○	○	スケジュール※2	・ 繰り返しの休日ON/OFFは送信できません。 ・ 1件送信時、シークレット登録は[OFF]にして送信します。
テキストメモ		○	○	○	○	テキストメモ※3	—
ブックマーク		○	○	○	○	Bookmark※4	・ フォルダ名は送受信できません。
メール	受信メール					[受信メール]※5	・ フォルダ名、iアプリToのリンク、未取得の添付ファイルは送信できません。 ・ 100Kバイトを超えるメールは、添付ファイルなどを削除して100Kバイトまで送信します。 ・ 保護されているメール、iアプリメールは、通常のメールとして送信します。 ・ SMS送達通知は送信できません。
	送信メール	○	○	○	○	[送信メール]※5	
	保存メール					[保存メール]※5	
JPEG画像・GIF画像・Flash画像		○	×	○	×	マイピクチャの[データ交換]フォルダ※4	・ 2M/バイトを超える画像は受信できません。 ・ 画像サイズが[UXGA (1600×1200)]を超えるGIF画像、[待受(480×864)]を超えるGIFアニメ、一部のJPEG画像は受信できません。 ・ フレーム画像、スタンプ画像は送信できません。
動画/i モーション		○	×	○	×	i モーションの[データ交換]フォルダ※4	・ 10M/バイトを超える動画/i モーション、再生制限のある動画/i モーションは受信できません。
メロディ		○	×	○	×	メロディの[データ交換]フォルダ※4	・ 200K/バイトを超えるメロディは受信できません。
PDFデータ			○	×	○	マイドキュメントの[データ交換]フォルダ※4	・ 2M/バイトを超えるPDFデータは受信できません。 ・ ページ単位で取得したPDFデータ、取得に失敗したPDFデータは送信できません。 ・ ドキュメント定義ファイルは、PDFデータと一緒に送信します。
トルカ		○	○	○	○	トルカの[トルカフォルダ]※4	・ 1K/バイトを超えるトルカ、100K/バイトを超えるトルカ(詳細)は受信できません。 ・ トルカによっては送信できないことがあります。

- ブックマークやメールのデータを送受信した場合、相手の機種によっては、フォルダ分けの設定が反映されない場合があります。
- メールのデータを送信した場合、受信側の端末によっては、題名がすべて受信できない場合があります。
- microSDメモリーカード内のデータはJPEG画像を除き送信できません。JPEG画像を送信するときは赤外線通信や高速赤外線通信(IrSimpleShot™機能)を利用して送信します。
- FOMA端末外への出力が禁止されているファイルは送受信できません。

※1 最も小さい空きメモリ番号に保存されます。

※2 開始日時順に保存されます。

※3 作成日時順に保存されます。

※4 一覧の先頭に保存されます。

※5 受信/送信/保存日時順に保存されます。

赤外線通信を使ってデータを受信する

〈赤外線受信〉

データを1件受信する

- 1 メニューで[LifeKit]→[赤外線受信]→[受信]を選び を押す

「」が「」に変わり、赤外線通信確認画面が表示されます。

- 2 [はい]を選び を押す

赤外線通信が起動し、データの通信を開始します。

保存確認画面が表示されます。

- 3 [はい]を選び を押す

受信したデータが保存されます。

電話帳を受信した場合

ブッシュトーク電話帳への保存確認画面が表示されます。[はい]を選択するとブッシュトーク電話帳とFOMA端末電話帳に、[いいえ]を選択するとFOMA端末電話帳にのみ登録されます。電話番号が複数ある場合は、ブッシュトーク電話帳に登録する電話番号を選択します。

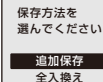
データを全件受信する

- あらかじめ通信相手と数字4桁の認証パスワードを取り決めておく必要があります。

例：受信したデータを追加保存する場合

- 1 メニューで[LifeKit]→[赤外線受信]→[全件受信]を選び を押す

「」が「」に変わります。



[追加保存]：

登録されているデータに受信したデータを新規に追加します。

[全入換え]：

登録されているデータを削除するかどうかを確認する画面が表示されます。[はい]を選択すると、登録していたデータはすべて削除されるのでご注意ください。

- 2 [追加保存]を選び を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

- 3 端末暗証番号を入力し、 (OK)を押す

認証パスワード入力画面が表示されます。

- 4 認証パスワードを入力する

赤外線通信確認画面が表示されます。

- 5 [はい]を選び を押す

赤外線通信が起動し、データの通信を開始し追加保存されます。

受信を中止する場合

(中止)を押します。

赤外線通信を使ってデータを送信する

〈赤外線送信〉

データを1件送信する

- 1 送信するデータを選び (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

- 2 [赤外線送信]を選び を押す

「」が「」に変わり、赤外線通信確認画面が表示されます。

データBOXのマイピクチャ、またはカメラモードから表示した静止画ファイル一覧の場合

データにカーソルをあわせ、機能メニュー[赤外線送信]→[通常送信]を選択します。

カメラモードから表示した静止画の場合

機能メニュー[] (データ送信)→[] (通常送信)を選択します。

カメラモードから表示した動画の場合

機能メニュー[] (データ送信)→[] (赤外線送信)を選択します。

電話帳/テキストメモの場合

データにカーソルをあわせ、機能メニュー[赤外線送信]→[赤外線送信]を選択します。

- 3 [はい]を選び を押す

赤外線通信が起動し、データの通信を開始します。

データを全件送信する

- あらかじめ通信相手と数字4桁の認証パスワードを取り決めておく必要があります。

1 送信するデータのフォルダー一覧で (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [赤外線全件送信]を選び を押す

「」が「」に変わり、端末暗証番号入力画面が表示されます。

電話帳/テキストメモの場合

データ一覧で機能メニュー [赤外線送信]
→ [赤外線全件送信] を選択します。

スケジュールの場合

カレンダー表示画面で機能メニュー [赤外線全件送信] を選択します。

トルカの場合

フォルダー一覧で機能メニュー [赤外線全件送信] → [はい] → [はい] を選択します。

3 端末暗証番号を入力し、 (OK)を押す

認証パスワード入力画面が表示されます。

4 認証パスワードを入力する

赤外線通信確認画面が表示されます。

5 [はい]を選び を押す

赤外線通信が起動し、データの通信を開始します。

送信を中止する場合

 (中止)を押します。

高速赤外線通信を使って静止画を送信する

データBOXのマイピクチャやmicroSDメモリーカードのマイピクチャに保存されているJPEG画像を、高速赤外線通信を利用してIrSimpleShot™機能対応機器に送信できます。

- IrSimpleShot™機能は片方向通信のため、受信側からの応答を確認せずに送信します。このため、受信側が受け取れない場合でも送信側は正常に終了します。

例：データBOXのマイピクチャの画像を送信する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [赤外線送信] → [IrSS送信]を選び を押す

「」が「」に変わり、IrSimpleShot™通信開始確認画面が表示されます。

カメラモードから表示した静止画の場合

機能メニュー [] (データ送信) → [] (IrSS送信) を選択します。

microSDメモリーカードの場合

[IrSS送信] を選択します。

3 [はい]を選び を押す

高速赤外線通信が起動し、データの通信を開始します。

送信が終了すると、終了確認画面が表示されます。

4 [終了する]を選び を押す

高速赤外線通信が終了します。

再送信する場合

[再送信] を選択します。

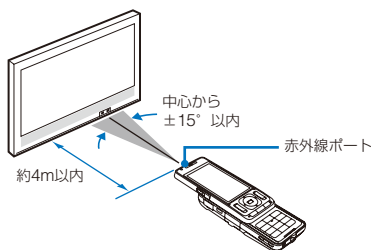
赤外線リモコン機能を利用する

サイトから赤外線リモコン機能のソフトをダウンロードしてFOMA端末に保存すると、FOMA端末をテレビやDVDプレイヤーなどのリモコンとして使用できます。

- 赤外線リモコン機能を利用する場合は、機器に対応したソフトをダウンロードする必要があります。また、該当するソフトを使用しても、機器によっては操作できないことがあります。
- 赤外線リモコンのボタン操作は、利用するソフトによって異なります。

■赤外線リモコン操作

FOMA端末の赤外線ポートをテレビやDVDプレイヤーなどのリモコン受信部の正面に向けて、約4m以内の距離から操作してください。ただし、対応機器や周囲の明るさによって通信に影響がある場合があります。



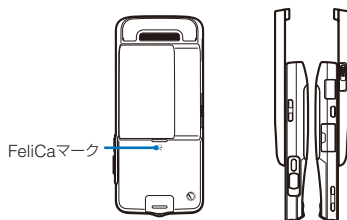
i C通信機能とは

i C通信機能が搭載されたFOMA端末と、端末のFeliCaマークを重ねあわせることでデータを送受信できます。

- i C通信で送受信できるデータは、赤外線通信と同じです。(P.328)
- 通話中、i モード通信中、パケット通信中、64Kデータ通信中、赤外線通信中、オールロック設定中、おまかせロック設定中、パーソナルデータロック設定中、ボタンロック設定中、セルフモード設定中、ICカードロック設定中は、i C通信できません。
- i C通信でデータを受信するときは待受状態にしてください。他の機能の動作中は受信できません。
- i C通信中は、圏外と同じ状態になるため、通話、i モード、データ通信などはできません。
- 相手のFOMA端末によっては、データを送受信しにくい場合があります。その場合は、FeliCaマーク「」どうしの間隔を近づけたり遠ざけたりするか、上下左右にずらしてください。
- メールのデータを送信した場合、受信側の端末によっては、題名がすべて受信できない場合があります。

i C通信を行うには

- お互いのFOMA端末のFeliCaマーク「」を重ねあわせてご利用ください。データの送受信が終わるまでFOMA端末を動かさないでください。



i C通信でデータを受信する

データを1件受信する

1 待受画面で相手のFOMA端末とFeliCaマーク「」を重ねあわせる

バイブレータが振動し、FeliCaサインが点灯します。

「」が「」に変わり、データの通信を開始します。

保存確認画面が表示されます。

2 [はい]を選び を押す

受信したデータが保存されます。

電話帳を受信した場合

ブッシュトック電話帳への保存確認画面が表示されます。[はい]を選択するとブッシュトック電話帳とFOMA端末電話帳に、[いいえ]を選択するとFOMA端末電話帳にのみ登録されます。電話番号が複数ある場合は、ブッシュトック電話帳に登録する電話番号を選択します。

データを全件受信する

- あらかじめ通信相手と数字4桁の認証パスワードを取り決めておく必要があります。

例：受信したデータを追加保存する場合

1 待受画面で相手のFOMA端末とFeliCaマーク「」を重ねあわせる

バイブレータが振動し、FeliCaサインが点灯します。

「」が「」に変わります。

保存方法を
選んでください

追加保存
全入換え

[追加保存]:

登録されているデータに受信したデータを新規に追加します。

[全入換え]:

登録されているデータを受信したデータですべて上書きするかどうかを確認する画面が表示されます。[はい]を選択すると、登録していたデータはすべて削除されるのでご注意ください。

2 [追加保存]を選び を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

3 端末暗証番号を入力し、 (OK)を押す

認証パスワード入力画面が表示されます。

4 認証パスワードを入力する

データの通信を開始し追加保存されます。

受信を中止する場合

 (中止)を押します。

i C通信でデータを送信する

データを1件送信する

1 送信するデータを選び (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [i C送信]を選び を押す

「」が「」に変わり、通信確認画面が表示されます。

カメラモードから表示した静止画/動画の場合

機能メニュー [] (データ送信) → [] (i C送信)を選択します。

電話帳/テキストメモの場合

データにカーソルをあわせ、機能メニュー [i C送信] → [i C送信] を選択します。

3 [はい]を選び を押す

「送信先とを重ね合わせてください」と表示されます。

4 相手のFOMA端末とFeliCaマーク「」を重ねあわせる

FeliCaサインが点灯します。

データの通信を開始します。

データを全件送信する

- あらかじめ通信相手と数字4桁の認証パスワードを取り決めておく必要があります。

1 送信するデータのフォルダー一覧で (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [i C全件送信]を選び を押す

「」が「」に変わり、端末暗証番号入力画面が表示されます。

電話帳/テキストメモの場合

データ一覧で機能メニュー [i C送信] → [i C全件送信]を選択します。

スケジュールの場合

カレンダー表示画面で機能メニュー [i C全件送信]を選択します。

3 端末暗証番号を入力し、 (OK)を押す

認証パスワード入力画面が表示されます。

4 認証パスワードを入力する

通信確認画面が表示されます。

5 [はい]を選び を押す

「送信先とを重ね合わせてください」と表示されます。

6 相手のFOMA端末とFeliCaマーク を重ねあわせる

FeliCaサインが点灯します。

データの通信を開始します。

送信を中止する場合

 (中止)を押します。

PDFデータを表示する

(マイドキュメント)

データBOXやmicroSDメモリーカードのマイドキュメントに保存されているPDFデータを表示できます。また、サイトからPDFに対応したデータをFOMA端末に取り込み、表示/保存できます。

- PDFデータによっては、表示に時間がかかることがあります。また、PDF対応ビューアに対応していない形式や複雑なデザインなどを含むPDFデータの場合、正しく表示できないことがあります。
- パスワードがかかったPDFデータを表示する場合は、パスワードの入力が必要です。

1 待受画面で ()を押し、[マイドキュメント]を選び を押す

マイドキュメントのフォルダー一覧が表示されます。

2 フォルダを選び を押す



マイドキュメントのファイル一覧が表示されます。

- PDFデータの種類の、次のアイコンで確認できます。

アイコン	種類
	すべてのページを取得したPDFデータ
 (白)	ページ単位で取得したPDFデータ
 (グレー)	取得を中断または取得に失敗したPDFデータ

- FOMA端末外への出力が禁止されているPDFデータは、アイコンの右上に  が表示されます。

3 PDFデータを選び を押す



©SEGA

操作方法

操 作	ボタン操作
ページの横幅を画面の幅にあわせる/等倍で表示	 (横フィット/等倍)を押します。
スクロール	  /   を押します。
ズームイン	 を押します。
ズームアウト	 を押します。
前のページへ移動	 または  を押します。
指定のページへ移動	 を押し、ページを入力して  (OK)を押します。
次のページへ移動	 または  を押します。
左90°回転	 を押します。
右90°回転	 を押します。
倍率・ページ番号表示切替	 を押します。
スクロールバー表示切替	 を押します。
ボタン操作一覧表示	 (ヘルプ)を押します。

ページレイアウトを切り替える場合

機能メニュー [ページレイアウト] → [単一ページ] / [連続ページ] / [見開きページ] を選択します。

最初/最後のページに移動する場合

機能メニュー [ページ移動] → [最初のページ] / [最後のページ] を選択します。

リンクを利用する場合

機能メニュー [リンク表示] を選択します。

- PDF内に設定されているリンクを利用して、Phone To、Mail To、Web To 機能を利用したり、PDFデータの別のページへ移動できます。

詳細情報を表示する場合

機能メニュー [文書のプロパティ] を選択します。

PDFデータを保存する場合

機能メニュー [保存] → 保存先を選択します。

ページ単位で取得したPDFデータをすべて取得する場合

機能メニュー [残りすべてを取得] → [はい] を選択します。

- お買い上げ時に登録されているPDFデータを削除した場合は、「PlayNow by SO」からダウンロードできます。
[i Menu] → [メニュー / 検索] → [ケータイ電話メーカー] → [PlayNow by SO]

PDFの表示方法を設定する

1 PDFデータ表示画面で (機能) を押す

機能メニューが表示されます。

2 [詳細情報表示設定]を選び を押す

詳細情報表示設定画面が表示されます。

[倍率/ページ番号表示]:

倍率とページ番号を表示するかどうかを設定します。

[スクロールバー表示]:

スクロールバーを表示するかどうかを設定します。

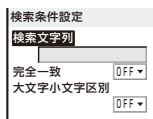
3 [倍率/ページ番号表示]に[ON]/[OFF]を選択する

4 [スクロールバー表示]に[ON]/[OFF]を選択する

詳細情報表示設定が設定されます。

PDFデータの文字列を検索する

1 PDFデータ表示画面で (検索) を押す



[検索文字列]:

検索する文字を入力します。

[完全一致]:

完全に一致する文字列だけを検索するかどうかを設定します。

[大文字小文字区別]:

大文字と小文字を区別するかどうかを設定します。

2 [検索文字列] に検索する文字列を入力する

全角8文字、半角16文字以内で入力します。

3 [完全一致] に [ON]/[OFF] を選択する

4 [大文字小文字区別] に [ON]/[OFF] を選択する

5 (実行) を押す

検索した文字列が反転表示されます。

前後の検索結果を表示する場合

 (前へ)/  (次へ) を押します。

しおり/マークを使う

よく利用するページなどにしおりやマークを登録しておく、しおりやマークを選択するだけでリンク先のページを表示できます。マークは、現在表示しているページ番号とページ内の位置を登録します。あらかじめ、しおりやマークが登録されているPDFデータもあります。

- しおりには次の2種類あります。
 - しおり : あらかじめPDFデータに登録されています。変更できません。
 - i モードしおり : 追加/削除することができます。

i モードしおり/マークを追加する

i モードしおりやマークはそれぞれ10件まで追加できます。

例: i モードしおりを追加する場合

1 PDFデータ表示画面で i モードしおりを追加するページを表示し、 (機能) を押す

機能メニューが表示されます。

マークを追加する場合

機能メニュー[マーク]→[マーク追加]を選択します。マークを追加した箇所に「」が表示されます。

2 [しおり]→[i モードしおり追加] を選ぶ を押す

i モードしおりが追加されます。

- 追加した i モードしおり/マークは、赤外線通信、i C通信、microSDメモリーカードなどでパソコンや他のFOMA端末へコピーした場合、削除されることがあります。

i モードしおり/マークを一覧表示する

例：i モードしおりを一覧表示する場合

1 PDFデータ表示画面で (機能) を押す

機能メニューが表示されます。

2 [しおり]→[i モードしおり一覧]を選び を押す

i モードしおりの一覧が表示されます。

マークを一覧表示する場合

[マーク]→[マーク一覧]を選択します。

しおり/i モードしおりの詳細を確認する場合

 (確認)を押します。

i モードしおりのタイトルを変更する場合

i モードしおりにカーソルをあわせ、機能メニュー[タイトル変更]を選択します。全角64文字、半角128文字以内で入力します。

i モードしおり/マークを削除する場合

i モードしおり/マークにカーソルをあわせ、機能メニュー [削除]→[1件削除]→[はい]を選択します。複数選択して削除する場合は、機能メニュー[削除]→[選択削除]を選択し、i モードしおり/マークを複数選択して  (完了)を押し、[はい]を選択します。すべてのi モードしおり/マークを削除する場合は、機能メニュー[削除]→[全件削除]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。

3 i モードしおりを選び (表示) を押す

i モードしおりが設定されているページが表示されます。

静止画を切出す

表示中のPDFデータの一部分を切出して、JPEG画像として保存することができません。

- PDFデータによっては、画面の切出しができない場合があります。

1 PDFデータ表示画面で (機能) を押す

機能メニューが表示されます。

2 [画面切出し]→[はい]を選び を押す**3 フォルダを選び を押す**

切出した画像がデータBOXのマイピクチャに保存されます。